

なかよく みんな えがおで



あなたと町を結ぶ

広報

# なみえ



2019

No.636

毎月1回1日発行



今月の表紙

## 復興なみえ町十日市祭・大せとまつり

(11月24日・25日 浪江町地域スポーツセンター)

町内で会ったら  
皆さん声を  
掛けあいましょう



- 2 新年のご挨拶
- 4 町議会12月定例会行政報告
- 9 みんなでともに乗り越えよう
- 11 手数料の減免の終了について
- 12 浪江にじいろこども園園児募集
- 13 まるしえコーナー／あっぷるサロン
- 14 保健だより／みんなの図書館
- 16 まちの話題
- 19 復活！なみえ町民号
- 20 なみえ創成通信／法律知識
- 21 情報ぴっくあっぷ
- 35 浪江のこころ通信
- 40 連絡先一覧／ふくしま駅伝結果



浪江町長  
吉田 数博

平成31年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

震災と原発事故被災から8回目の新春。皆さま、それぞれ、ご自宅や避難先で新春を迎えられたことと思います。

平成29年一部地域を除き、避難指示が解除されたとはいえ、不自由な生活を強いられている皆さまに、改めて衷心よりお見舞い申し上げます。「町のこし」を政策の基本とした馬場前町長の後を受け就任してから5か月。町民の皆さまのご理解の下、重責を担ってまいりました。特に、今年

は復興・創生期間の終了が平成32年度末と迫る中、時間軸を含めての復興再生が急がれます。もちろん、復興・創生期間後における復興庁の後継組織設置は当然のことであり、引き続き、国に求めてまいります。様々な課題解決に向けた取組が必要であり、大事な一年となりますので、全力を傾注してまいります。

さて、昨年は、復興、再生に向けて様々な施策を展開してまいりました。雇用の場を確保するため、藤橋、北、南および棚塩産業団地に企業誘

致を進め、1社が操業を開始し、棚塩産業団地においては福島水素エネルギー研究フィールド、木材製品生産拠点およびロボットテストフィールドの整備を進めてきました。

農業の再生においては、農事復興組合が19行政区に設立。農地保全活動を実施し、水稲作付面積は5.5ヘクタール、花き栽培は1.5ヘクタールで6人の方が、主にトルコギキョウ、ストックを栽培しており、浪江町が花きの一大産地となることを目指しております。

また、水産業再開は港湾整備が完了し、荷さばき施設、加工団地整備を実施中で、泉田川ふ化施設整備事業も進行中であります。

一昨年に続き、昨年11月に浪江町内で十日市祭が開催され、前年を上回る多くの方々にお越しいただき、たくさん笑顔を見ることができ、改めてこのにぎわいを取り戻すべく努力を重ねたいと思っております。

学校教育環境の再生においては、昨年4月に、なみえ創成小・中学校、浪江にじいろこども園が開校・開園し、子

供たちの声が聞こえるようになりました。11月には、寛仁親王妃信子殿下にご訪問いただき、激励をいただきました。子供たちとの和やかな交流の場を拝見し、この子供たちに浪江町をしっかりと引き継がなければならぬと改めて誓ったところであります。

次に、平成31年の施策について所信の一端を述べます。まず、買物環境の整備につきましては、現在、町の出店要望に応えたいという企業1社と協議中であります。出店の条件や今後の運営について慎重に検討を重ねていくところでありますが、最重要課題でありますので、1日でも早く整備できるよう全力を傾注して取り組んでまいります。

道の駅整備については、情報発信施設にとどまらず町民交流の場、農産物、海産物、地場産品の展示販売はもちろんだ、伝統的工芸品大堀馬車焼や浪江町をPRする場とすべく平成32年オープンを目指します。

帰還困難区域・特定復興再生拠点整備事業において、木森、室原および津島の3か所

藩が天明・天保の飢饉で人口が半減し、農地が荒地となり、藩の財政が厳しい状況の時、移民政策と報徳仕法を取り入れ、農村復興と財政再建が行われました。

報徳仕法の精神は、現在の私たちに大いに参考となるのではないかと思います。教えの中には、「種小為大」という小さな努力をこつこつと積み重ねて行けば、いずれは大きな収穫や力に結びつく」という考えがあります。そして「勤労」「分度」「推譲」です。

「勤労」とは「よく働くこと」。勤労の精神に基づき、地域が抱える様々な課題を町民と行政との協働を図る。「分度」とは「収入と支出のバランス」で、町民生活の充実を図り、次世代を見据えた健全で未来志向の財政運営をしていくべきと思います。

「推譲」は「助け合いの精神」であり、互いに助け合いこの災害に立ち向かっていかなくてもなりません。困難な事も多いと思います。浪江町の復興、自然を取り戻すためにも力を合わせて頑張りましょう。

この一年がよい年になりますよう、町民の皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。

若い人が働く場所、工場誘致の場所として産業団地の造成が進められています。藤橋産業団地には蓄電池の会社が操業、さらに、業務用洗剤の製造・販売等をする会社との協定も結ばれました。棚塩産業団地には水素製造拠点の建設が、東京オリンピックに使用する計画が進められています。周りには木工集成材の生産拠点、ドローンの滑走路が建設されます。

谷津田地区・酒井地区では太陽光発電の起工式が行われました。請戸の港周辺も整備され見違えるようになりまし。ぜひご見学ください。復興に向けての多くの事業が行われています。これらの事業が稼働すれば、さらなる復興が進むと思えます。

国は東日本大震災、原発事故からの復興期間を10年と考えています。この間に浪江町の復興の道筋を立てなければなりません。そして私たちもこの間に生活の再建をしなくてはなりません。

私たちは今後の復興にどう立ち向かっていけばいいのか。先日、小田原市で開かれた全国報徳サミットに参加し、私たちの復興に非常に参考になると感じました。かつて相馬

に再生拠点地区を設け、本格的に除染、インフラ整備を開始いたします。4年後の避難指示解除を目指し、この地区を足掛かりとして帰還困難区域全域の解除に向けた取組を進めるよう要望しています。

また、復興祈念公園の整備については、福島県の基本構想に基づき、浪江町と双葉町の両町にまたがる約50ヘクタールに整備される予定で、「生命をいたむ」「事実をつたえる」「縁をつなぐ」「息吹よみがえる」を基本方針として、平成32年度に一部開園を目指し整備されます。

浪江町に戻る町民、戻れない町民、戻らない町民、様々な方々を支援する施策も引き続き進めたいと思えます。

浪江町の復興と再生の実現には、まだまだ多くの課題の解決と時間が必要となりますが、ここに改めて皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

最後になりますが、寒気の厳しい折、ご健康にご留意いただき新年がすばらしい年となることをご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

# 新年のご挨拶

浪江町議会議員

紺野 榮重



平成31年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。今年には平成から元号が変わりどんな年になるのでしょうか。また、浪江町はどのような復興を遂げる年になるのでしょうか。平成30年を振り返りますと、自然災害の多い年ではなかったかと思えます。大阪府北部を震源とする地震、西日本での豪雨災害、北海道胆振東部地震など、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。さて、浪江町は、震災から6年にして一部地域を除いて避難指示が解除になり、徐々にではありますが、復興が目に見えるようになりました。町民の往来、働く方が多くなりました。

浪江にじいろこども園の開園、なみえ創成小・中学校が開校し、少しずつですが子供の声も聞こえるようになりました。運動会では10人以上の児童生徒に、200人以上の児童の応援、子供も大人も楽しい運動会でした。少ない子供たちを応援したいという気持ちと浪江町を復興しなければならぬという気持ちの表れを感じました。

若い人が働く場所、工場誘致の場所として産業団地の造成が進められています。藤橋産業団地には蓄電池の会社が操業、さらに、業務用洗剤の製造・販売等をする会社との協定も結ばれました。棚塩産業団地には水素製造拠点の建設が、東京オリンピックに使用する計画が進められています。周りには木工集成材の生産拠点、ドローンの滑走路が建設されます。

谷津田地区・酒井地区では太陽光発電の起工式が行われました。請戸の港周辺も整備され見違えるようになりまし。ぜひご見学ください。復興に向けての多くの事業が行われています。これらの事業が稼働すれば、さらなる復興が進むと思えます。

国は東日本大震災、原発事故からの復興期間を10年と考えています。この間に浪江町の復興の道筋を立てなければなりません。そして私たちもこの間に生活の再建をしなくてはなりません。

私たちは今後の復興にどう立ち向かっていけばいいのか。先日、小田原市で開かれた全国報徳サミットに参加し、私たちの復興に非常に参考になると感じました。かつて相馬

浪江町議会議員

(議席番号順)

- 大 浦 泰 夫
- 石 井 悠 子
- 高 野 武
- 半 谷 正 夫
- 紺 野 則 夫
- 佐 々 木 勇 治
- 平 本 佳 司
- 佐 々 木 恵 寿
- 渡 邊 泰 彦
- 松 田 孝 司
- 山 本 幸 一 郎
- 山 崎 博 文
- 泉 田 重 章
- 佐 藤 文 子
- 馬 場 績

# 浪江町議会定例会 行政報告

平成30年浪江町議会12月定例会において、  
町長から町政の執行状況を報告しました。

※一部抜粋

## 「なみえ町民号」 震災後初の実施



11月8日、9日に1泊2日で、「なみえ町民号」を13年ぶりに実施しました。

昨年4月に再開したJR浪江駅から花巻駅等を専用貸切列車で往復し、志戸平温泉と世界遺産平泉中尊寺を巡り、参加された77人の町民の皆さんは、各々の近況などを語り合い、町民同士、また、町と町民の絆を深めることができました。

申立て手続の概要や無料の弁護士相談について、説明会を開催しました。また、「ふくしま原発損害賠償弁護士会」の協定を11月5日に締結し、申立てに関する弁護士の支援を確保の上、継続的な相談会等の実施により、申立ての促進を図ってまいります。

## 復興まちづくり

## 雇用の場の創出・ 企業誘致の取組

10月25日、大阪に本社のある業務用洗剤等の製造を手掛ける静光産業株式会社と藤橋産業団地への立地協定を締結しました。

同社は、平成31年夏ごろの操業を目指しており、町としても立地向け、積極的にサポートしてまいります。

引き続き、進出希望のある事業者の誘致に向け、話し合いを進めてまいります。

## 大学との 連携協定締結

10月23日に東京工業大学科学技術創成研究院において、協働提携に関する協定を締結しました。

協定では、浪江町の原子力災害からの復旧・復興の促進、地域振興および研究院の教育研究活動の促進等を目的としています。

この協定により、町の新しい産業創出となみえ創成小・中学校での特色ある理科教育などを通じて、人材育成に協力いただけるものと期待しています。

## 「いこいの村なみえ」 の利用状況



「福島いこいの村なみえ」については、6月に再オープンしてから約半年が経過しました。

利用状況については、町民の方のほか、町外団体の被災地視察や学生の研修などにも利用いただき、当初

の想定を上回る実績となっております。

12月からは朝食の提供も行うなど、宿泊者の利便性向上に努めており、町としても「福島なみえ勤労福祉事業団」と連携・協力して、皆さまに親しまれる施設にしていきたいと考えています。

## 町内イベント事業



10月13日、「まるしえ2周年「なみえ音楽祭」を開催し、多くの方々にご来場いただきました。

また、11月24日、25日には、浪江町地域スポーツセンターにおいて「復興なみえ町十日市祭」と、震災後初となる大堀相馬焼協同組合による大堀相馬焼「大せとまつり」、日本野球機構による「ベースボールフェスタ」が同時開催され、2日間で3万7千人の方々にご来場いただきました。

引き続き、町民が集い、町民同士、町と町民の絆が深まるよう、町内イベントを関係団体と連携し、企画、実施してまいります。

## 町内の安全・安心

## 消防団秋季検閲式



10月14日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、浪江町消防団秋季検閲式が開催されました。

検閲式には、114人の団員が集合し、功績章7人、精勤章16人の表彰や閲団・分列行進に臨み、改めて消防団の士気の高さを実感いたしました。

## 産業再興への取組

## 町内での 事業再開支援

11月末現在の町内での事業者数は、再開・新規合わせて、124事業所

となっております。

支援の取組については、10月24日に福島広域雇用促進支援協議会との共催により、地元雇用者確保のための「合同就職面接会」を開催し、28社の地元企業と54人の求職者の方に参加をいただきました。

また、11月15日には、「福島イノベーション・コースト構想ふくしまみらいビジネス交流会」を開催し、町内で操業しているフォーアールエナジー株式会社や、進出を予定しているLEシステム株式会社などがプレゼンテーションを行い、1000人を超える参加者とのビジネスマッチングの機会を創出しました。

さらに、11月28日には、地元事業者と大手企業のビジネスマッチングを目的とする「結いの場」を復興庁と標葉地区商工会広域連合協議会との共催により開催し、地元8社、支援企業25社に参加いただきました。今後も引き続き、関係機関と連携した事業再開支援に取り組んでまいります。

## プレミアム付 商品券

昨年度に引き続き実施しているプレミアム付商品券の販売実績は、11

## 大規模水素製造拠点 整備



国立研究開発法人新エネルギー・産業技術開発機構（NEDO）の「福島水素エネルギー研究フィールド」整備事業については、7月から順次、造成地の引渡しを行っており、プラント建設および太陽光パネル設置に着手し、順調に工事が進捗しています。

引き続き、計画どおりに事業用地を提供できるよう、着実に造成工事を進めてまいります。

## 秋の農業体験イベント



10月6日、酒田地区において、震災後5回目となる稲刈りが行われました。

地元農家の皆さまのほか、なみえ創成小学校の児童6人を始め、福島大学や首都圏の大学生48人が参加し、昔ながらの手刈りによる稲刈りを体験しました。

その後、「風評被害をなくすためには」をテーマに、参加した大学生と地元農家の皆さまとでワークショップを行い、学生の皆さんが浪江の農業のために、真剣な意見交換をしている姿に感銘を受けました。

また、参加された学生の自主的な取組として「浪江米する（スマイルプロジェクト）」を立ち上げ、11月25日の復興なみえ町十日市祭で、自分たちで稲刈りをしたお米の販売を行い、来場者からは好評を得ました。

## 営農再開ビジョンの策定状況



これまでに、酒田、藤橋、西台、北棚塩、刈宿、加倉、幾世橋および川添の8地区において、ビジョンが策定されました。

現在は、立野、南棚塩、田尻、小野田、樋渡牛渡および高瀬の6地区において、年度内のビジョン策定に向けた座談会を実施しているところ。

ビジョン策定を通じて、収益性の高い農業への転換や法人化など、早期の面的な営農再開に向け支援してまいります。

## 国際フラワー&プランツEXPO 出展



このイベントは、生産者、メーカー、市場関係者、販売業者、デザ

イナーなど花き業界の多くの関係者が一堂に会する国内最大級の花の商談会であり、10月10日から12日にかけて幕張メッセ（千葉県）で開催されました。

浪江町からは花卉研究会の生産者7人が参加し、花きの一大産地を指していることのPRを始め、生産者と業界関係者とのつながりを持つことを目的に出展をし、流通関係者を中心に多くの方々との交流をしました。

## 農地パトロール

農地利用最適化を推進するため、11月1日から12月4日にかけて避難指示が解除された地域において、農業委員および農地利用最適化推進委員による震災後初めてとなる農地パトロールが実施されました。

各地区の委員が現地を地図と照らし合わせ、営農している農地、保全管理がなされている農地、遊休農地などを確認することで、今後、農地の荒廃抑制や担い手への集積につなげていくこととなります。

## 水産業施設の整備状況



請戸地区内に整備を進めている水産加工団地への第1期入居業者として「有限会社柴栄水産」が内定し、4月から加工施設の建設工事を開始する予定となっています。

なお、当該加工団地の造成工事の10月末現在の進捗状況は49%となっています。

また、請戸漁港の水産業共同利用施設の10月末現在の進捗状況は、建築工事が33%、機械工事が17%、電気工事が0.07%となっています。

## 生活支援

## 応急仮設住宅

11月30日現在の仮設住宅の入居状況は、供与戸数418戸に対し、入

ど、成長がうかがえました。

## 子育て支援

今回で8回目となる「こどもの笑顔フォトコンテスト」受賞作品の表彰式を、10月16日に開催しました。今年のコテストには62作品の応募があり、その中から最優秀賞を含む15点の作品に各賞を授与いたしました。

役場本庁舎で行った表彰式には、受賞者の家族など7組に出席いただき、賞状と記念品を贈呈いたしました。

## 生涯学習

県内の市町村対抗大会として、9月に軟式野球大会、10月にソフトボール大会、11月には駅伝競走大会が開催されました。各競技とも選手の方々が各地に分散している困難な状況の中、町代表として力を発揮していただきました。

また、10月の各週にわたり、町長杯としてパークゴルフ、家庭婦人バレーボール、ゲートボール、グラウンドゴルフの各競技大会を開催しました。

## 医療・健康

## 総合健診



10月1日から11月11日まで、県内9地区13か所において、計21回にわたり、総合健診を実施し、3,657人の町民の方々が受診されました。

この健診結果を基に、メタボリックシンドローム該当者や予備群の方に対し、生活習慣を見直し、生活習慣病の改善・予防に努めていただくよう「特定保健指導」を行ってまいります。

引き続き、町民の健康維持増進に積極的に取り組み、医療費の適正化に努めてまいります。

## 浪江町敬老祝金・100歳賀寿表彰

80歳以上の高齢者の皆さま2,100人の方に対し、浪江町敬老祝金を支給しました。

また、満100歳を迎えられた3

## 町外の復興公営住宅



11月1日現在で、1,514世帯、2,665人の入居が決定し、1,511世帯、2,661人が入居を開始しています。

また、平成30年度第4回定期募集では、募集戸数646戸に対し応募戸数72戸で、倍率は0.11倍となりました。

## 学校教育



10月13日、なみえ創成小・中学校において、浪江にじいろこども園と合同の大運動会を開催しました。

児童・生徒、園児21人のほか、200人を超える地域住民や支援団体の皆さまに参加いただき、盛大な運動会となりました。

また、10月29日には浪江中学校において、文化祭「秋桜祭」を開催しました。全生徒4人ではありますが、堂々とこれまでの取組を発表するな

## 文化財保護



9月8日に北産業団地造成工事に伴う北中谷地遺跡の発掘調査において、北中谷地遺跡の現地説明会を開催しました。

当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、県内外から200人を超える方に参加いただき、説明会を盛況の内に終えることができました。

## 震災伝承



請戸小学校の震災遺構としての保存・活用等を検討するため、地元住民や有識者等で構成する検討委員会を設置し、第1回を10月5日に、第2回を11月28日に開催し、議論いただいております。平成30年度内にご提言をいただく予定となっております。

## その他

### 浪江町 功労者表彰式



11月3日の文化の日に、浪江町地域スポーツセンターにおいて、第46回浪江町功労者表彰式を開催しました。

表彰を受けた方々は、特別功労表彰3人、功労表彰6人1団体、善行表彰10人3団体で、多年にわたり、地方自治や消防防災行政等に尽力された方々、全国各地から浪江町民に対してご支援をくださった方々で、賞状および記念品を贈呈し、ご功績をたたえたところです。

### 自治体派遣職員 派遣元訪問

東日本大震災発生以降、全国各地の自治体から復興支援にご協力いただいております。今もなお職員を派遣い

ただいている自治体を表敬訪問しました。  
10月12日には神奈川県小田原市、10月16日に千葉県成田市、10月30日に神奈川県および横浜市、川崎市の3自治体、11月13日から14日にかけて、岡山県赤松市と笠岡市をそれぞれ訪問し、首長等と面会をし、これまでのご支援に対する感謝と、引き続きのご支援をお願いしてまいりました。

### 副町長の選任

宮口前副町長の辞任に伴い空席となっていました。選任の同意をいただきました。

### 佐藤 良樹 (翁宿)

〔略歴〕  
昭和50年福島県立相馬農業高等学校卒。  
昭和51年、平成30年浪江町職員。

# みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。その中で、町がどのような取組をしているのかをお知らせします。

## 福島イノベーション・コースト構想の 実証事業が行われています

### ■小高郵便局～浪江郵便局間で「ドローン輸送」

11月7日、日本郵便株式会社は、小高郵便局（南相馬市）～浪江郵便局（浪江町）間（約9キロメートル）において、小型無人航空機（ドローン）による目視外飛行輸送を開始しました。



今回の輸送は、国土交通省のガイドラインに基づく補助者による目視確認を行わないドローン飛行として、国内初の取組となります。将来的には、ドローンを活用して各家庭まで荷物を配送することを目指しています。この事業は、平成31年3月末まで実施される予定です。

【飛行概要】 飛行予定日：毎月第2・第3週火～木曜日  
飛行時間帯・回数：9時～16時の間に1日最大2往復

### ■自動運転自動車の「公道走行実証試験」

12月3日、株式会社会津ラボと福島トヨペット株式会社は、JR浪江駅～浪江町役場間（約1キロメートル）を自動運転自動車で走行する「公道走行実証試験」を開始しました。公道における実証試験は、福島県内では初めてのことで、平成31年1月末までこの実証試験が続く予定です。



今後は、自動運転タクシーやバスなどの実用化につながる事が期待されています。

町は、これらの民間事業者の取組を支援しています。

企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240

ここから下は広告です。

ご自宅のお悩みございませんか？

修繕 片付け 清掃 etc...ご相談ください!

従業員  
随時募集中!

誠意と技術で奉仕する  
東北工業建設株式会社

本社 〒979-1502 浪江町大字藤橋字原 59-1  
福島事務所 〒960-8252 福島市御山字検田 58-1  
TEL.024-573-4127 FAX.024-573-4128



お問合せは  
担当のおさきまで  
お気軽にお電話下さい。

024-573-4127



# 町の農林水産業 再生に向けて

☎ 02440(34)02445  
☎ 02440(34)02446

## 営農再開ビジョン 報告会



10月30日、川添地区において、営農再開に向けたビジョン報告会が行われました。報告会には地元農地所有者

の方31人が集まり、2回の座談会を経て話し合われた課題、方向性、必要な対策を確認しました。  
今後は、「取り戻そう 自然豊かな郷土を 継いでいこう 次世代へ」をスローガンに、ほ場整備の計画や法人化、人・農地プランの作成等に取り組みることとなります。

## ストックの出荷と トルコギキョウの 定植が始まりました

荊宿地区の「鈴の木ファーム」では、9月に定植したストックの初出荷が始まりました。  
ストックの花言葉は「愛情の絆」。色取り取りのストックは、スリーブで包装された状態で、東京の大田市場といわき市の市場にそれぞれ出荷されています。



また、北幾世橋地区の「花農家あい」では、トルコギキョウの初定植が始まりました。福島県原動力被災12市町村農業支援事業を活用して整備したパイプハウスの中で、トルコギキョウ(花言葉「希望」)の苗が次々と植えられています。



鈴の木ファーム



花農家あい

## 農業委員会だより \*第16回\*

### 農地パトロールを実施しました

11月から12月にかけて震災後初めてとなる農地パトロール(農地の利用状況調査)を実施しました。調査は、農業委員および農地利用最適化推進委員が、避難指示が解除された地域を地図と照らし合わせながら、復興組合により保全管理されている農地、営農を再開している農地および管理されずに荒れている農地の実態を確認しました。今後、荒れている農地の増加を防ぎ、農地の利用集積を進めるために調査結果を生かしていきます。  
農地を荒らしておく、病害虫の発生や有害鳥獣のすみかとなるなど、近隣へ悪影響を及ぼすおそれがあります。帰還されている方や営農再開している農家の方のためにも、所有している農地は適正に管理するようお願いいたします。



2月の申請締切日は1日(金)です。

☎ 農業委員会事務局(農林水産課内)  
☎ 0240(23)5706

# 手数料の減免の終了について

震災後から行っていた各種証明書の発行手数料の減免については、平成31年3月31日をもって終了となります。平成31年4月1日からは、従来どおり手数料をいただきますので、あらかじめご了承ください。

主な手数料については、次のとおりです。下表にない証明書については、下記担当へお問合せくださいますようお願いいたします。

なお、詳細については、町ホームページでもお知らせしますので、ご確認ください。

## 【戸籍・住民票・印鑑証明】

証明書の種類		手数料 (1通当たり)
戸籍	全部事項証明書(戸籍謄本)	450円
	個人事項証明書(戸籍抄本)	
	改製原戸籍	750円
	除籍謄本	
	戸籍の附票	
	戸籍届の受理証明書	200円
	身分証明書	200円
独身証明書	350円	
住民票	世帯全員の住民票(住民票謄本)	1~5人 200円 6~10人 400円 11~15人 600円
	一人分の住民票(住民票抄本)	200円
	除かれた住民票(住民票の除票)	200円
	記載事項証明書	200円
	印鑑登録(再登録) ※原則本人のみ	200円
印鑑登録証明書	200円	

☎ 住民課住民係 ☎ 0240(34)0230

## 【税務証明関係】

証明書の種類		手数料 (1通当たり)
納税証明書	軽自動車継続検査用納税証明書	無料
	納税証明書	200円
	未納がないことの証明書	200円
	1年度1税目を1件200円とし、1税目を増すごとに40円の加算となります。	
町県民税	所得・課税証明書(非課税証明書・児童手当用含む)	200円
	法人町民税	事業所所在地証明書
固定資産税	評価証明書	200円
	公課証明書	200円
	住宅用家屋証明書	1,300円
	名寄帳兼課税台帳	200円
	土地は1筆、建物は1棟を1件200円とし、これを超えるときは、それぞれ1筆または1棟増すごとに40円の加算となります。	

☎ 住民課税務管理係 ☎ 0240(34)0223

毎月 第2土曜・日曜は まるしえの日♪

浪江町仮設商店街

1月 12日(土) 11時~14時  
13日(日) 11時~14時

まちなみまるしえ  
machi nami marche

ステージ

- 12日(土)
- ギター弾き語り moe
  - 鍵盤ハーモニカ・鍵盤笛の演奏 ピアノニマス
  - 新年紅白餅まきイベント

- 13日(日)
- ヨガワークショップ・お腹周りダイエットヨガ 一般社団法人YMBキャリアアップスクール
  - 音楽ライブ A for-Real
  - 福島発! アイドル 歌・ダンス セイレーン

イベント(両日)

記念品  
浪江町イメージアップキャラクター「うけどん」  
×  
まちなみ・まるしえ  
特製グッズ

今日は ご飯茶わん

似顔絵  
少々登場! 似顔絵塗り絵  
「たれめのリリー」  
リリーさんが描いた  
似顔絵に自分で  
塗り絵しよう!!

※都合により、内容等を変更する場合があります。ご了承ください。

駐車場は役場敷地内駐車場をご利用ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

2月は9日(土) 10日(日)に開催!

産業振興課商工労働係 0240(34)0247

🍏 「あっぷるサロン」開催のお知らせ

開催日時 1月25日(金) 13時15分~14時45分 ※今回は金曜日開催です。

場所 なみえ創成小学校・中学校 (浪江町大字幾世橋字来福寺西73番地)

◇放射線が通った跡を見てみよう!

放射線は目に見えないため、分かりにくいですね。放射線そのものではありませんが、放射線の「足跡」を観察できる霧箱を児童生徒と一緒に見てみましょう。

- お気軽にご参加ください。(予約不要・参加費無料)
- 健康・放射線相談、Dシヤトル(個人線量計)の結果の確認も受け付けています。

弘前大学浪江町復興支援室(健康保険課内) 0240(34)3657(平日8時30分~17時15分)

浪江にじいろこども園

平成31年度 園児募集

平成31年4月以降の入園申込みを受け付けます

受付期間 1月7日(月)から1月31日(木)まで

対象児童

- 満3歳以上の児童 1号認定(教育標準時間)
- 満3歳以上の児童 2号認定(保育短時間・保育標準時間)

※今回、満3歳未満の児童(3号認定)の募集はありません。

認定こども園とは

教育と保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持った施設です。教育部分については、満3歳以上のお子さんであればどなたでも利用できますが、保育部分については、保護者の就労などの理由によりご家庭で保育ができない場合に利用できます。

支給認定について

認定こども園を利用するためには、「支給認定」を受ける必要があります。この「支給認定」は、お子さんの年齢や保育の必要性の有無によって三つの区分に分かれます。支給認定を受けるための手続は、入園申込みと同時にいたします。

年齢区分	認定区分	認定時間	対象者
満3歳以上	1号認定	教育標準時間	教育を希望する方
	2号認定	保育短時間	「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する方
満3歳未満	3号認定	保育標準時間	

※保護者の就労時間が月120時間以上の場合には「保育標準時間」、月48時間以上120時間未満の場合には「保育短時間」認定となります。保育短時間の場合は利用は「1日8時間まで」となります。

※保育を必要とする事由とは

- 保護者が就労している
- 母親の妊娠・出産(利用期間の条件あり)
- 保護者に疾病・障がいがある
- 家族等の介護・看護をしている など

保育時間

- 1号認定(教育標準時間) 月曜日~金曜日 8時30分~13時30分
- 2号認定(保育標準時間) 月曜日~金曜日 8時~18時

※2号認定(保育短時間)の場合は1日8時間まで

申込方法

必要書類をそろえて教育委員会事務局子育て支援係へご提出ください。必要書類は、浪江にじいろこども園および教育委員会事務局に備えています。また、町ホームページからダウンロードすることもできます。

注意

1号認定(教育標準時間)希望の方については、応募人数によって抽選となる場合があります。2号認定(保育短時間・保育標準時間)希望の方については、保育の必要性の高い方からの選考とさせていただきます。

浪江町立認定こども園 浪江にじいろこども園

〒979-1513 浪江町大字幾世橋字来福寺西39番地

申・問 教育委員会事務局子育て支援係 0240(34)0252

## やってみよう！ダンベル体操

浪江町内でもダンベル教室を開催しています



浪江町内でダンベル教室を行っています。どなたでも参加できます。興味のある方はぜひご参加ください。

また、ダンベル教室に参加すると「浪江町健康ポイント事業」のポイントをためることもできます。

### \*ロコモ・はなまる教室\*

- ▷日にち 1月18日(金)・30日(水)
- ▷場所 浪江町役場本庁舎 2階大会議室
- ▷時間 10時～11時30分
- ▷内容 ストレッチ、ラジオ体操、ダンベル体操など

### \*男前ダンベル(男性限定)\*

- ▷日にち 1月9日(水)・23日(水)
- ▷場所 浪江町地域スポーツセンター
- ▷時間 10時～11時30分
- ▷内容 ストレッチ、ラジオ体操、ダンベル体操など



ダンベル体操は1日15分 いつでも・どこでも・誰でもできる体操です。

本格的にトレーニングしたい人から日頃運動していない人まで、それぞれの体力に合わせてできる体操です。脳の活性化にもつながることができますよ。

- ※水分補給用の飲料物をお持ちください。
- ※ダンベルは町で準備します。
- ※動きやすい服装でご参加ください。
- ※南相馬市、いわき市、二本松市、福島市、郡山市、白河市の会場でもロコモ・はなまる教室を行っています。詳細については、健康保険課健康係までお問合せください。

## 1月の休館日

1日(火・祝) 2日(水) 3日(木) 7日(月)  
14日(月・祝) 20日(日) 21日(月) 28日(月)

浪江in 福島ライブラリー きぼう(仮設浪江町図書館)  
☎024(573)4295 ✉namielib@gmail.com  
〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8  
◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時～17時  
※お気軽にご利用ください。



## みんなの図書館



### 「引越し大名三千里」

土橋章宏/著 角川春樹事務所2016  
出来が悪く、人付き合いも苦手で長い間書庫に引き籠もる「かたつむり」この片桐春之介。  
ある日「引越し奉行」に任命されるのですが、「人無し、金無し、経験無し」の最悪の状況で国替えは成功するのか? 右往左往する武士たちをコミカルに描いていて、時代小説が苦手な方でも読みやすくテンポが良い作品です。



### 「斗南藩 一掃し会津藩士たちの苦難と再起」

星亮一/著 中央公論新社2018  
明治2年、戊辰戦争に敗れた会津藩は、青森県下北半島を中心とする地に転封を命ぜられます。彼らを待っていたのは、過酷な自然条件下での苦難の道でした。明治4年の廃藩置県により斗南藩は消滅し、これを機に多くの会津人が全国に散り再起します。斗南藩を知ることのできる1冊です。

## 読んでみませんか



### 「六月の雪」

乃南アサ/著 文藝春秋2018  
入院した祖母を元気づけるため、孫の未来は祖母の生まれ故郷「台湾」を訪れる。そこで出会った人々の話を聞き、戦前の日本人の涙と無念を知り、台湾人を襲った悲劇に驚く。ようやくたどり着いた祖母の生家は、地獄の家へと変わり果てていた。悲しく辛い話、それでも感じる優しくてなぜか懐かしい国「台湾」。人々の温かさや景色の美しさを感じる1冊です。

## 特定保健指導を受けましょう

お腹回りの肥満に加えて脂質異常、高血圧、高血糖のうち二つ以上当てはまる状態をメタボリックシンドロームといいます。メタボリックシンドロームの状態をそのままにしておくと、心臓病、脳卒中、糖尿病などの様々な病気を発症するおそれがあります。

### メタボリックシンドロームの診断基準



腹囲(お腹回り)  
男性…85cm以上  
女性…90cm以上



- 脂質異常  
中性脂肪…150mg/dL以上  
HDLコレステロール…40mg/dL未満  
どちらか一つ または 両方当てはまる
- 高血圧  
収縮期血圧…130mmHg以上  
拡張期血圧…85mmHg以上  
どちらか一つ または 両方当てはまる
- 高血糖  
空腹時血糖…110mg/dL以上  
または HbA1c(NGSP値)…5.6%以上

#### 【該当数】

- 1個…メタボリックシンドローム 予備軍
- 2個…メタボリックシンドローム 基準該当

## 保健だより



☎健康保険課健康係  
☎0240(34)0249 (本庁舎)  
☎0243(62)0168 (二本松事務所)

健診の結果から、40歳から74歳までの方でメタボリックシンドロームの発症リスクが高い方は、「積極的支援」「動機付け支援」という特定保健指導の対象者に選ばれます。特定保健指導の対象者になると、保健師や管理栄養士などの専門家から、生活習慣を見直すためのサポートを受けられます。大切な健康を守る貴重なチャンスです。ぜひ、利用してください。特定保健指導の対象の方には、保健師等がご連絡や訪問をさせていただきます。この機会に生活習慣を見直し、メタボを脱出しましょう!

### 特定保健指導にはこんなメリットがあります

食事や運動など生活習慣の改善について専門家のアドバイスを無料で受けられます。	自覚症状が出たときには、ほとんどの場合はすでに病気が進行しています。特定保健指導を受けることで自覚症状が出る前に対処することができます。	健康的な生活習慣を身に付けることで将来的に病気になるリスクが低くなり、医療費を節約することができます。
--	--	---

## 風しん予防接種で赤ちゃんを守ろう

町は、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査およびワクチン接種の費用を助成しています。

### ▷対象者

- 浪江町に住所がある方で
- ①妊娠を希望している女性
- ②妊娠を希望している女性の配偶者
- ③妊娠している女性の配偶者

### ▷助成金額

風しん抗体検査の費用および麻疹風しん混合ワクチン、風しんワクチンいずれか1回の接種費用全額  
※助成方法等の詳細は、健康保険課健康係までお問合わせください。



## 広げようママ友の輪

### 1月と2月のかもめっ子クラブ

- ◆郡山市 1月17日(木) 10時～ コスモスふれあいセンター  
2月14日(木) 10時～ コスモスふれあいセンター
- ◆いわき市 1月10日(木) 10時～ なみえ交流館  
2月7日(木) 10時～ なみえ交流館
- ◆南相馬市 1月24日(木) 10時～ 高平生涯学習センター  
2月21日(木) 10時～ 高平生涯学習センター





## 復興なみえ町十日市祭・大堀相馬焼大せとまつり

11月24日と25日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、復興なみえ町十日市祭と大堀相馬焼大せとまつりが開催されました。

会場には、浪江名店街や露店コーナーなどが設けられ、なみえ焼そばを始めとした露店約100店舗が軒を並べ、ステージイベントでは、原田直之さんを始めとした浪江町出身歌手や町内芸能団体等の公演、浪江町立小・中学校の合同発表、屋内ホールには、小・中学校や各自治会の作品が展示されるなど、来場された方は、懐かしい顔に会い話を弾ませたり、会場内の様々なブースを巡ったりと、浪江伝統の祭りを楽しんでいました。

また、震災以降休止していた大せとまつりが復活。7窯元がふるさと浪江の地に集結し、各窯元が精魂込めて作陶した伝統的工芸品「大堀相馬焼」をお値打ち価格で販売する展示即売や絵付け・ろくろ体験コーナーなど、300年続く浪江の伝統の技に触れ合う貴重な機会となりました。

今回の十日市祭は、「大せとまつり」のほか、日本野球機構による「ベースボールフェスタ2018in浪江町・十日市祭」も同時開催され、元巨人軍中畑清さんのトークショー、お笑いタレントアントキの猪木率いる「偽ジャパン」による物まねステージ、ドラフト指名体験などで大いに盛り上がりました。

両日とも天候に恵まれ、約3万7,000人が来場し、震災以降8年ぶりの開催となった「大せとまつり」と浪江の伝統行事「十日市」は大きなにぎわいをみせました。



十日市祭開催に合わせ  
清掃作業ボランティアを  
実施していただきました

日産自動車株式会社社員33人の皆さまにより、十日市祭に向けた準備として、ふれあいセンターなみえ等会場周辺において、除草を中心とした清掃作業を実施していただきました。

清掃作業ボランティアは、日産自動車の社会貢献活動として実施され、来年度以降も町内でボランティアを実施される予定です。ありがとうございました。



## みちのくALERT 2018

11月10日、なみえ創成小学校・中学校において、洪水を想定したヘリコプターによる救助訓練や装備品の展示等が行われました。今回の訓練は、東北地区全域において自治体、関係機関および自衛隊が連携した大規模実動訓練として実施されました。

浪江町での訓練では、山形県神町駐屯地を離陸した陸上自衛隊ヘリコプター1機が、なみえ創成小学校・中学校上空に到着後、低空でホバリング（空中停止飛行）している中、自衛隊員が地上に降り、要救助者4人を空中から救助しました。救助訓練終了後、ヘリコプターは一度も着陸せずに駐屯地に帰ってまいりました。



## 芋煮交流会が 開催されました

11月11日、なみえ交流館（いわき市）において、なみえ絆いわき会主催の芋煮交流会が開催されました。

交流会では、町長からの挨拶と浪江町の復興状況や将来像について説明があり、89人の参加者と町長は、なみえ交流館の菜園で収穫した野菜を使った芋煮や漬物などを一緒に食べながら談笑し、楽しいひとときを過ごしました。



皆さまの身の回りにある楽しい話題、  
いっぽう変わった話題などの情報を募集しています。

☎ 企画財政課情報統計係  
TEL 0240(34)0241

## 浪江町役場本庁舎の緑化奉仕作業をしていただきました

11月16日、(一社)福島県造園建設業協会相双支部様のご厚意により、浪江町役場本庁舎敷地内の緑化奉仕作業が行われました。

敷地内の植栽剪定や花壇の清掃などにより、来庁者の方々が気持ちよく利用できる駐車場としていただきました。



## 寛仁親王妃信子さま なみえ創成小学校・中学校をご訪問

11月20日、寛仁親王妃信子さまは、なみえ創成小学校・中学校を視察し、児童・生徒と交流されました。

児童生徒と教職員に拍手で出迎えられた信子さまは、子供一人一人に声を掛けられました。その後、体育館に移動した信子さまは、子供たちが制作に携わったモザイクアート作品を見て「すごいですね」と感想を述べられました。また、全校児童生徒が音楽室で合唱曲「マイバラード」を披露すると、時折口ずさみながら聴いておられました。合唱が終わると、児童生徒の代表が「みんな明るく元気に過ごしています。私たちの感謝の気持ちを込めて花束を贈ります」と感謝の意を表し、町内で栽培されたトルコギキョウなどの花束を手渡しました。

信子さまから「つらいこともあるけど頑張ってるね」と言葉を掛けてもらった生徒は、「応援してもらえてうれしい。私も町の皆さんを元気づけたい。これからの励みになる」と笑顔を見せていました。



## 浪江町行政区長会研修会

11月20日、浪江町内において、浪江町行政区長会研修会が開催されました。

研修会では、一般社団法人まちづくりなみえから、町の復興状況等について説明があり、その後、請戸漁港、大平山霊園、福島いこいの村なみえなどを視察しました。また、視察後には、町から全行政区において情報を共有することを目的として、特定復興再生拠点区域（復興拠点）に関する計画について、説明が行われました。



## 年末年始における 事件事故防止活動出動式

12月7日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、年末年始における事件事故防止活動出動式が行われました。また、防犯見守り隊による防犯啓発活動も行われ、年末年始

における町内の犯罪抑止と事故防止を呼び掛けました。

交通事故が多くなる季節です。交通ルールを守り事故防止に努めましょう。



# 復活！ なみえ町民号

## 世界遺産 平泉の旅を満喫！

11月8日、9日の2日間、専用列車「ジバンゴ」号（4両編成）を利用した「なみえ町民号」は、志戸平温泉（「岩手県」と世界遺産平泉（同）を訪れました。

町民号は、昭和46年の第1回が実施されてから26回目の実施。前回の平成17年からは、実に13年ぶりの実施となり、参加した町民77人は、秋深まりゆく「みちのく」を堪能しました。

8日朝、JR浪江駅に集合した参加者は、8時20分に改札口で行われた出発式後、8時45分に町長や駅員に見送られ、浪江駅を専用列車で出発。途中、原ノ町駅、相馬駅、名取駅、仙台駅からも参加する町民が順次乗車し、列車での花巻駅までの旅を、車窓から見える秋の深まりを感じながら、また、被災後初めてお会いできた方と親睦を深めながら楽しみました。

花巻駅到着後、町民号一行は花巻名産の漬物「金婚漬」の製造工場に立ち寄り、製造工程の説明を受けながら、施設を見学した後、産品を手に取りながら、参加できなかった友人などへのお土産を選んでいました。

その後、宿泊先の志戸平温泉に到着。夜に開かれた交流会では、「鹿踊」が披露され、参加した町民による余興もあいまつて、町民同士の親睦がより深まりました。

翌9日は、いよいよ世界遺産・平泉。朝からあいにくの雨でしたが、中尊寺金色堂に向かう参道は、木々の葉が雨にぬれ、しっとりとした艶やかな赤色や黄色に染まり、金色堂のまばゆさに劣らない光景を織り成していました。

なみえ町民号は、16時42分に浪江駅に到着。町長の出迎えを受け、解散式の後、参加した町民の皆さんは、旅の思い出を胸に、家路に就きました。



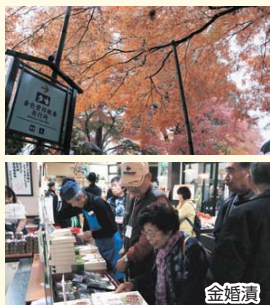
出発式・見送り



鹿踊



平泉中尊寺



金婚漬



交流会



# なみえ創成小学校・中学校の今を伝える なみえ創成通信

学校の基本理念 子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校



放課後体力向上活動を月・水曜日に行っています。

コミュニティ・スクールに関する教育懇談会を行いました。

復興なみえ町十日市祭では合唱とダンベル体操を発表しました。

地域の方と昔遊び体験をしました。

なみえ創成小学校・中学校ブログ [なみえ創成](#) [検索](#)

[なみえ創成小学校](#) TEL 0240 (23) 5335 [なみえ創成中学校](#) TEL 0240 (23) 5336

## いつか役に立つ 法律知識 No.25



弁護士 大橋 征平  
総務課 主幹  
(所属：福島県弁護士会)

今回も7月の改正民法の説明です。うけどんは、この先イメージアップキャラクターの活動に専念していくため、以後、私一人で進めていきます。引き続き、ご愛読いただければと思います。

### 婚姻期間が20年以上の夫婦間における居住用不動産の贈与・遺贈

一昨年の7月に特別受益制度を説明しました (No.7平成29年7月号)。

例えば、子供が父親から住宅購入のための資金の贈与を受けていた場合、父親が亡くなつて相続が発生した際、贈与を受けた分を父親の遺産に持ち戻しても、それぞれの相続人の取り分を計算することになることを説明しました。

生活のための不動産の贈与も特別受益に当たらないため、夫が自分が死んだ後のことを考えて妻に居住用の不動産を贈っておいた場合でも、夫が亡くなり相続が発生したときは、贈られた居住用不動産分を遺産に戻して、遺産の分配

を計算することになります。今回の改正では、婚姻期間が20年以上の夫婦間において、居住用の建物および土地の贈与・遺贈 (遺言で遺産を贈ること) があつた場合、特別受益に当たらないことを原則とするようになりました。これにより、配偶者への居住用不動産の贈与をしやすくしました。ただし、贈与した場合は、贈与税がかかる可能性があります。贈与税が注目のポイントです。また、遺留分の適用はありませんので、他の相続人の遺留分を侵害する場合には、遺留分の行使を受けることになります。

20年以上婚姻期間のある配偶者に対する居住用不動産の贈与であっても、他の遺産が少ないうちは、他の相続人から配偶者が遺留分の請求を受けるおそれがあるのです。ただし、居住用不動産の贈与について遺留分の請求を受ける可能性を狭める改正が今回行われました。次回も、改正のあつた遺留分制度の内容も含めて説明します。

# 情報

## ぴくあっぷ

- 問合せ
- 申込み
- 電話
- ファクス
- メールアドレス
- ホームページアドレス
- フリーダイヤル

## 浪江診療所のお医者さん

浪江診療所 TEL 0240(23)6173

■診療受付 8時30分～11時30分  
13時30分～15時30分

■場所 浪江町役場本庁舎北西側

■診療体制 月・火・木・金曜日…木村医師  
水曜日…派遣医師  
※第2水曜日午後は整形外科  
※祝日を除く

■診療内容 内科・外科  
※各種健診も行っています

## 仮設津島診療所のお医者さん

仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療受付 8時30分～11時30分  
13時30分～15時30分

1月

4日(金) 関根(午前)・玉井  
7日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
8日(火) 関根  
9日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)  
10日(木) 関根・今村(婦人科)  
11日(金) 玉井  
15日(火) 関根  
16日(水) 関根・福島医大(午前)(整形外科)・村松(午後)(内科)  
17日(木) 関根・木村(皮膚科)  
18日(金) 関根(午前)・玉井  
21日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
22日(火) 関根  
23日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)  
24日(木) 関根・今村(婦人科)  
25日(金) 関根(午前)・玉井  
28日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)  
29日(火) 関根  
30日(水) 関根・西・村松(午後)(内科)  
31日(木) 関根・木村(皮膚科)

(先生の都合により変更あり)

\* JCHO: 独立行政法人地域医療機能推進機構

■内部被ばく検査(ホールボディカウンター)  
検査日時 月曜日～土曜日(祝日を除く)  
9時～11時30分・13時～16時  
(受付終了 15時30分)  
申込み TEL 080(2113)1287  
(受付時間 8時30分～16時30分)

## お知らせ

### 就学援助申請 受付開始 (平成30年度分)

就学援助は、原発避難者特例法により、原則として避難先(就学先)自治体を実施することとなっています。

就学援助を希望される方で、本年度まだ申請していない方は、避難先(就学先)市区町村の学校へお問合せください。

▽対象者  
本制度の対象となる方のうち、避難先自治体で就学援助を受けられなかった方

※1月上旬に、平成29年度に町が認定した世帯、平成30年度に初めて小学校に入学した児童がいる世帯に申請書類を郵送します。浪江町で行う就学援助の対象となる方は申請してください。

▽援助内容  
学校給食費(実費)、就学に必要な学用品費等にかかる経費の一部を援助します。

▽申請期限  
平成31年1月31日(木)  
※期限厳守

## 申請教育委員会事務局 学校教育係

TEL 0240(34)5710

### 小・中学校 遠距離通学費助成

遠距離通学をしている児童・生徒の保護者に対し、通学費を助成しています。

▽対象となる通学距離(片道)  
小学生 4km以上  
中学生 6km以上

①公共交通機関を利用している場合  
定期乗車券等購入金額  
②①以外の場合

### 申請方法

①公共交通機関を利用している場合  
申請書(様式第1号)に定期乗車券等購入金額が確認できるものの写しを添付して提出してください。

②①以外の場合  
申請書(様式第1号の2)に通学する学校長の証明を

受けて提出してください。  
※申請書は、町ホームページからダウンロードするか、郵送しますのでご連絡ください。

### 申請期限

平成31年2月28日(木)  
※期限厳守  
申請教育委員会事務局  
TEL 0240(34)5710



情報格差解消事業  
補助金

浪江町内の住宅へ新たにインターネット光回線を整備する工事費または衛星放送受信環境整備工事費に要する経費の一部を支援します。

▽対象者

申請時点で浪江町に住民票があり、同一設置場所下同補助金を一度も申請していない方

▽対象期間

平成28年9月1日から平成31年3月31日まで  
※期間内に工事が終了していること。

▽対象工事費

新たに住宅へインターネット光回線を引き込む初期工事費

●衛星放送受信環境を整備する工事費

※どちらか一方のみが対象となります。契約手数料、通信費等は対象外です。

▽補助金額

工事に要した経費の総額(2万5,000円が上限)

▽申請方法

申請書に必要な書類を添えて、郵送または企画財政課情報統計係へご持参ください。

●企画財政課情報統計係  
02440(34)02441

がんばる浪江町！  
プレミアム付商品券  
使用期限のお知らせ

現在販売中の「がんばる浪江町！プレミアム付商品券」の使用期限は

1月31日(木) です。

使用期限を過ぎると商品券は無効になります。また、払戻しはできませんのでご注意ください。

休日販売を  
ご利用ください

▽販売日時  
1月12日(土)・13日(日)  
10時30分～14時

▽販売場所

浪江町役場本庁舎  
1階出納室窓口(本庁舎1階東側)

※平日は3階産業振興課窓口で販売しています。

▽追加店舗  
●FB代行運転サービス

●080(2808)02881  
●0244(26)6008

※「商品券取扱店舗」は、町ホームページでもお知らせしています。また、取扱店舗の申込みも随時受付していますので、詳しくは、町ホームページをご覧ください。

●02440(34)02447

測定期間が終了した  
バッジ式線量計の  
返却はお済みですか

平成30年9月に配布したバッジ式線量計の測定期間(平成30年10月から平成30年12月まで)が終了しましたので、使用の有無にかかわらずご返却ください。

なお、測定期間終了から3か月超過するとデータの読み取りができなくなりますのでご注意ください。

▽返却方法

青い返信用封筒(長瀬ランダウア株式会社宛)でご返送ください。  
※12月下旬に新しい線量計と一緒に送付しています。

●02440(34)0261

水道管の凍結に  
ご注意ください

気温が氷点下4℃以下になると、水道管が凍結するおそれがありますので、ご注意ください。

▽凍結防止のポイント

- 水抜栓で水を抜く
- あらかじめ水抜栓の場所と動作の確認をしてください。
- 水道管を保温する
- 外気にむき出しになっている水道管を発泡スチロール製の保温材やタオルを巻いて保温してください。
- メータボックスの中を保温する
- 保温材や布切れなどをビ



※バッジ式線量計は、使用の有無にかかわらず、3か月ごとに申請のあった住所へ送付しています。ご不要になつた方、住所を変更された方は、健康保険課放射線対策係までご連絡ください。

ニール袋に入れ、ボックス内を保温してください。

▽凍結した場合  
凍結箇所はタオル置き、その上から、お湯をかけてください。(凍結箇所を直接お湯をかけると、管が破損する可能性があります)

▽修繕が必要になった場合  
浪江町内の修繕は、浪江町指定給水装置工事業者者にご依頼ください。

●02440(34)0234

県民健康調査  
「健康診査」のご案内

福島県と福島県立医科大学は、県民の皆さまの健康を守り、将来にわたる健康増進につなげていくため、健康診査を実施しています。

健康診査のうち、16歳以上の方を対象とした県内の健診を1月から3月にかけて実施しています。対象の方には、受診案内を平成30年12月に発送しています。

ご自身の健康状態を把握する機会ですので、ぜひご受診ください。なお、健診費用は無料です。

▽対象者

平成23年3月11日から平成24年4月1日までに避難区域等に住民登録されていた方のうち、平成30年度に16歳以上で県内在住の方

※浪江町の特定健康診査・総合健診で上乗せ項目を受診された方は、対象外です。

※県外にお住まいの方に、県外健診のご案内を送付しています。帰省の際、県内で受診を希望される場合は、ご連絡ください。

▽検査方法

県内実施医療機関での個別健診、または、県内公共施設での集団健診のいずれかを選択して受診できます。

●0244(549)5130

●0244(549)5130

個人住民税  
特別徴収一斉指定を  
始めます

福島県と双葉郡8町村は、平成31年度から、特別徴収義務者となる事業主の一斉指定を始めます。

指定対象となる事業主の方

仮設住宅・借上げ住宅を  
適正に使用しましょう

応急仮設住宅(借上げ住宅を含む)は災害救助法に基づき、避難により住宅に困窮している方で、自らの資力で住宅を確保できない方に供与するものです。次に該当する場合には目的外使用となりますので、速やかにご返却ください。

- 仮設・借上げ住宅以外に住居がある
- 一時的な宿泊場所としての使用
- 複数の仮設・借上げ住宅の使用
- 物置としての使用
- 入居登録者以外での使用
- 居住目的以外での使用(商業用など)

※目的外使用については、契約の解除や明渡し請求を行う場合があります。  
※仮設住宅・借上げ住宅を退去する場合は、退去日の1か月前に「仮設住宅等使用終了届」を提出してください。  
※借上げ住宅の不適正使用者に対して福島県から損害賠償請求や訴訟が行われている事例があります。

●生活支援課住宅支援係 ●0243(62)0194

ここから下は広告です。

室内装飾・リフォーム全般  
株式会社 **ワタナベ装商**  
まずはご相談ください TEL 0240-23-6821

代表取締役 渡部 寛

浪江事務所 〒979-1512  
福島県双葉郡浪江町大字北幾世橋字中谷地 31  
TEL: 0240-23-6821

原町事務所 〒975-0015  
福島県南相馬市原町区国見町 2丁目 87-3  
TEL: 0244-26-9773 FAX: 0244-26-9774

クロス カーテン ブラインド 絨 毯 襖・障子

ここから下は広告です。

不動産管理・土木・新築・リフォーム  
のことなら ニーズにおまかせ!

無料見積ります!  
お気軽に  
お電話ください

needs 株式会社 ニーズ浪江支店 0240-35-5833 / 070-2022-6958  
浪江町役場北館・114号線沿い 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田 4-1

# 被災者生活再建支援金制度のお知らせ

申・問 住宅水道課住宅係  
TEL 0240(34)0232

自然災害により居住する住宅が著しい損害を受けた世帯に対し、国が支援金を支給することで、生活の再建を支援します。

## ■支給対象となる被災世帯

平成23年3月11日現在、浪江町に居住の世帯で、東日本大震災（地震および津波）により居住していた住宅が被災し、住宅被害調査により被害程度が全壊、大規模半壊または半壊と判定された世帯

※半壊の場合、住宅（母屋）をやむを得ず解体した場合のみ該当になります。

※賃貸住宅にお住まいだった方も対象になる場合があります。

※帰還困難区域内の住宅についても、住宅被害調査の結果により支援金の対象になる場合があります。

## ■支援金の支給額

支給額については次の1と2の合算額となります。

### 1 基礎支援金

（住宅の被害程度に応じて支給する支援金）

支給額	住宅の被害程度		
	全壊	大規模半壊	半壊解体
単数世帯	75万円	37.5万円	75万円
複数世帯	100万円	50万円	100万円

### 2 加算支援金

（住宅の再建方法に応じて支給する支援金）

支給額	住宅の再建方法		
	建設・購入	補修	賃借
単数世帯	150万円	75万円	37.5万円
複数世帯	200万円	100万円	50万円

※公営住宅または県等の借上げ住宅による賃借は、加算支援金の対象外です。

※加算支援金は、基礎支援金の支給対象になった方のみ申請することができます。

## ■申請に必要な書類

（申請の際は、全ての書類をそろえた上で提出してください）

### 1 基礎支援金

提出書類	全壊	大規模半壊	半壊解体
①被災者生活再建支援金支給申請書	○	○	○
②住民票謄本（原本）	○	○	○
③建物り災証明書（原本）	○	○	○
④解体証明書（原本）※		△	○
⑤申請者の預金通帳の写し	○	○	○

※「④解体証明書」は、被災した住宅が解体されたことを証明するもので、浪江町（住民課除染環境係）で発行します。解体完了後に解体業者や環境省へ提出する「被災建物解体撤去等工事 工事完了確認書」ではありません。

### 2 加算支援金

提出書類	建設・購入	補修	賃借
①被災者生活再建支援金支給申請書	○	○	○
②契約書の写し	○※	○	○
③申請者の預金通帳の写し	○	○	○

※「建設・購入」の場合は、建物所在地、規模、取引金額、工期、引渡し日、契約締結日および契約者の住所・氏名・押印のあるページをコピーしてください。契約者が申請者と別世帯の場合は、住宅水道課住宅係までお問合わせください。

■申請期限 1 基礎支援金 4月10日まで  
2 加算支援金 4月10日まで

※町は、基礎支援金・加算支援金について、国に対して申請期間の延長を要望しています。

■申請方法 窓口または郵送にて申請してください。

ここから下は広告です。

**二本松法律事務所**  
NIHONMATSU LAW OFFICE  
TEL: **0243-23-0795** 予約制  
初回相談無料！ 土曜日も相談対応！  
月～土（電話受付は平日のみ） 弁護士：井上 航  
二本松市若宮2-163-1NTT二本松ビル4階  
9:00～17:00  
ACCESS▶警察署隣・NTTドコモ右脇入口  
http://nihonmatsu-lawfirm.jp

**田村市船引町で営業しています。**  
特選バスツアー  
★3/23(土) 春休み in 東京デイズニースーツ！  
参加旅費：大人¥15,000- 中・高生¥14,000- 4才以上小学生¥12,400-  
シニア(65才以上)¥14,300- (添乗員同行)  
心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。  
**㈱サンズラザ観光** 福島県知事登録旅行業 第2-349号  
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふなひきパーキング  
TEL: 0247-73-8097 FAX: 0247-73-8098  
代表取締役 先崎 教一郎 企画担当：遠藤 勝彦 090-9037-0559

**医療従事者の皆さん 届出を忘れずに！**  
医師・歯科医師・薬剤師・看護師・歯科衛生士などの皆さんには、医師法等関連法律により、2年に1度、住所や従事先等を記載した届出票の提出が義務付けられています。平成30年は届出の年に当たりますので、該当する方は平成30年12月31日現在の状況を保健所まで届けてください。  
▽対象者  
①日本に居住し、日本の医師・歯科医師・薬剤師名簿に登録されている全ての医師・歯科医師・薬剤師（従事していない方も含みます）  
②県内で就業している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士  
▽届出先  
●対象者①に該当する方 住所地または就業地を管轄する保健所  
●対象者②に該当する方 就業地を管轄する保健所  
▽提出期限  
1月15日(火)  
問 福島県保健福祉総務課  
TEL 024(521)7217  
問 福島県医療人材対策室  
TEL 024(521)7222

## 富岡町内での簡易裁判所手続案内

富岡町内において、手続案内および受付事務を実施しています。  
▽日時  
毎月第1・第3木曜日 11時～15時  
▽場所  
富岡町文化交流センター「学びの森」  
（富岡町大字本岡字王塚62-2-1）  
▽内容（手続案内・受付事務）  
●建物の明渡し、お金の貸し借りや交通事故の損害賠償など、簡易裁判所で扱うことのできる民事事件手続の概要や申立方法の案内  
●訴状、調停申立書、支払督促申立書など福島富岡簡易裁判所の管轄に属する民事事件の受付  
※受付後の事件処理は、郡山簡易裁判所で行います。  
問 郡山簡易裁判所  
TEL 024(932)5697

# チェックしましょう！ 福島県最低賃金

最低賃金制度は、最低賃金法に基づき国が賃金の最低額を定め、雇用者はその最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。この制度は、賃金の低廉な労働者の労働条件の改善に重要な役割を果たしています。雇う上でも働く上でも最低限のルールです。必ず確認しましょう。

最低賃金の種類	最低賃金額（時間額）	発効日
福島県最低賃金	772円	平成30年10月1日
福島県特定（産業別）最低賃金	輸送用機械器具製造業	851円 平成30年12月14日
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具・時計・同部品、眼鏡製造業	849円 平成30年12月15日
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業（医療用計測器製造業（心電計製造業を除く）を除く）	815円 平成30年12月19日
	自動車小売業（二輪自動車小売業（原動機付自転車を含む）を除く）	848円 平成30年12月21日
	非鉄金属製造業※	847円 平成29年12月16日

- 「福島県最低賃金」および「福島県特定（産業別）最低賃金」はパートやアルバイトにも適用されます。
- 「福島県特定（産業別）最低賃金」は当該産業に働く方に適用されます。（下記①～④を除く）  
①18歳未満または65歳以上の者  
②雇入れ後3月未満の者であって、技能習得中の者  
③清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者  
④上記①～③のほか「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」については、小型電動工具もしくは手工具を用いて行う穴あけ、かしめ、巻線、取付けまたは小物部品の包装もしくは箱入れの業務に主として従事する者

※非鉄金属製造業については、今年度は改正が見送られ据え置かれています。

詳しくはお問合わせください。

問 福島労働局労働基準部賃金室 TEL 024(536)4604

イベント・募集

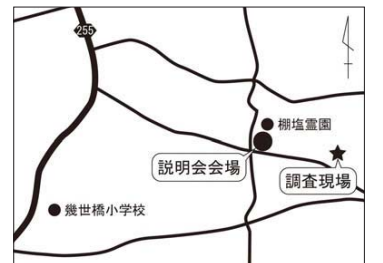
町営住宅入居者募集 (平成31年1月分)

震災の影響により入居できなくなっていた町営住宅の修繕工事が完了しますので、入居希望者を募集します。町営住宅への入居を希望される方は、浪江町営御殿南住宅募集要綱(申込詳細資料)および申込書(住宅水道課住宅係)にご請求の上、お申込みください。

合があります。高齢者世帯等や平成31年4月1日時点で中学校卒業前の子供のいる世帯については、抽選において優先的に扱います。詳しくは募集要綱をご確認ください。

鹿屋敷遺跡発掘調査現地説明会を開催します

県道広野小高線整備工事に伴う鹿屋敷遺跡の発掘調査(県教育委員会実施)において、弥生時代・古墳時代・平安時代に営まれた集落の跡が発見されたことから、現地説明会を開催します。動きやすい服装でお越しください。



浪江町教育庁文化財課 南相馬市駐在 080(2833)1264

ふくしま駅伝大会ランナー募集

浪江町駅伝チームは第27回大会(平成27年)から3年連続で町の部10位以内に入賞し、好成績を収めてきましたが、今年度の第30回大会では町の部14位と大変苦戦しました。

合宿を行うなど、ふくしま駅伝に向け活動しています。駅伝に興味のある方、脚力に自信のある方は、ぜひご連絡ください。一緒に走っていただける方をお待ちしています。

テクノアカデミー浜 学生追加募集

福島県立テクノアカデミー浜では、平成31年4月入学生を募集します。追加募集科(募集人員) (平成30年11月27日現在) ①機械技術科(5人) ②建築科(9人)

合格発表

1月23日(水) 試験内容 数学I(短期大学校)、数学Iまでの基礎(能力開発校) 面接試験

浪江町メールマガジンの登録はお済みですか? 浪江町のホームページは、最新の行政情報やイベント情報をリアルタイムで閲覧できます。

「つながろうなみえ」ご存じですか? 浪江町が運営する公式フェイスブックページ「つながろうなみえ」は、町民の皆さんだけでなく全国の「浪江サポーター」向け情報コミュニティです。

企画財政課情報統計係 0240(34)0241

創業40年地元の石材店(浪江町津島地区) 現在、大玉村にて事業を再開しています。(有)末永石材工業

新築・リフォームの水回りのことならお任せください 安心と信頼の快適な生活をお手伝いします 総合設備業 大福工業(株)

地元で30年の、ビル・ハウスクリーニングの会社です。 マルイ装美 0294-87-6413

お店や事務所の片付けは、お済みでしょうか? 不要になった物の処分から、修繕・室内のお掃除まで、当社にお任せください。 マルイ装美 0294-87-6413

# なみえタブレット 通信

作業時間  
30分  
程度

予約  
不要



浪江タブレットを使い続けるための「講習会」を開催します！

特別料金プランをお申込みの方やWi-Fiでの利用を希望する方を対象に、設定変更のお手伝いをする講習会を開催します。受付順に個別で行います。

※作業時間は30分程度ですが、混雑が予想されます。時間に余裕を持ってお越しください。

日にち	曜日	受付時間	地域	会場
1月16日	水	10時～16時	いわき市	いわき市生涯学習プラザ 大会議室(1)(2) いわき市平字一丁目1番地ティーワンビル内
1月20日	日	10時～16時	宮城県	仙台市青葉区中央市民センター 第五会議室 宮城県仙台市青葉区一番町2-1-4
1月22日	火	10時～16時	二本松市	二本松市市民交流センター 多目的室西側 二本松市本町2-3-1
1月23日	水	10時～16時	福島市	コラッセふくしま 5階小研修室 福島市三河南町1-20
1月26日	土	13時～16時	東京都	T K P 東京駅八重洲カンファレンスセンター カンファレンスルーム5D 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング5F
1月27日	日	13時～16時	千葉県	千葉商工会議所 第2ホール AB 千葉県千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館14階
1月30日	水	10時～16時	浪江町	浪江町役場 301会議室 浪江町大字幾世橋字六反田7-2
2月1日	金	10時～16時	南相馬市	南相馬市民情報交流センター 大会議室 南相馬市原町区旭町2-7-1
2月7日	木	10時～16時	郡山市	けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター) 第3会議室 郡山市堤下町1-2
2月9日	土	13時～16時	埼玉県	さいたま市宇宙劇場 5階研修室 埼玉県さいたま市大宮区錦町682-2 大宮情報文化センター
2月10日	日	13時～16時	栃木県	宇都宮市民プラザ 会議室1 栃木県宇都宮市馬場通り4-1-1 うつのみや表参道スクエア5階
2月16日	土	13時～16時	茨城県	みと文化交流プラザ(五軒市民センター) 201会議室 茨城県水戸市五軒町1-2-12
2月23日	土	10時～16時	二本松市	二本松市市民交流センター 多目的室西側 二本松市本町2-3-1
2月27日	水	10時～16時	いわき市	いわき市生涯学習プラザ 大会議室(1)(2) いわき市平字一丁目1番地ティーワンビル内

タブレットに関する  
お問合せ

浪江町タブレットサポートセンター ※通話料無料  
☎ 0800(919)3287 (平日9時～17時15分  
年末年始休み12月29日～1月3日)

☎ 企画財政課情報統計係 ☎ 0240(34)0241

## 環境省からのお知らせ

### 粗大ごみの個別回収について

帰還困難区域を除く浪江町内のご自宅で、廃棄せざるを得なくなった家財(家電、家具、衣類等の片付けごみが対象)等の個別回収を行っています。

個別回収をご希望の方は、申込期限までにコールセンターへお申込み・ご相談ください。

■対象地域 浪江町内(帰還困難区域を除く)

■最終申込期限 平成31年3月19日(火)

申込期限までにお申込みされた方は無料で回収します。期限翌日以降は受付できませんので、双葉地方広域市町村圏組合による有料回収をご利用ください。

※普段の生活ごみは対象となりません。

個別回収申込先 (環境省事業受託会社)

双葉運輸株式会社コールセンター

☎ 0120(465)175

平日8時～17時

FAX 0120(460)232

24時間受付

お問合せ先

環境省 福島地方環境事務所  
浜通り北支所

TEL 0244(26)9912(代)

平日8時30分～17時15分  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

### ごみ出しのルールを守りましょう

浪江町内(帰還困難区域を除く地域)では、ごみの分別・回収方法が震災以前の方法に変更されています。

「指定のごみ袋に入っていない」「正しく分別されていない」といった場合は「違反ごみ」になるため回収できません。

また、鳥獣によるごみの散乱被害を防ぐためにも、収集日の朝(8時30分まで)にごみステーションに出すようにしてください。

ごみの分別方法と回収日、指定ごみ袋の販売店等については、住民課除染環境係で配布している「ごみと資源の分け方・出し方」「生活ごみ回収日」のリーフレットをご確認ください。リーフレットは窓口に備え付けています。また、町ホームページからも確認できます。

マナーとルールを守り、皆さんで協力して、快適な住環境を保っていきましょう。

お問合せ先

双葉地方広域市町村圏組合  
南部衛生センター

TEL 0240(25)4609

住民課除染環境係

TEL 0240(34)0228

### わたしたちのまち

(平成30年11月末現在)

人	□	17,659人
男		8,616人
女		9,043人
世帯数		6,888世帯
間住民課住民係	☎0240(34)0230	
居住人口		870人
居住世帯数		573世帯

※計上根拠…避難住民居、転入居、社会福祉協議会訪問等  
☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

## お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名	性別	親の名	住 所
<b>11月</b>			
鈴木 千 女	敏範・千尋	権 現 堂	
木 幡 柚 来 女	凌・志乃	北幾世橋	
原 結 香 女	幸意・清香	南 津 島	
長谷川 心 優 女	克也・遥	川 添	
吉 田 依 都 女	医・亜希	棚 塩	
柴 田 和 明 男	諒・友美	赤 宇 木	
小 澤 悠 晴 男	翔平・亜希	室 原	
林 戸 創 太 男	洋平・絵美	酒 田	
佐 藤 颯 斗 男	大地・恵菜	田 尻	
小 池 望 愛 女	真太郎・相夏	権 現 堂	

## お悔み

死亡届は7日以内に

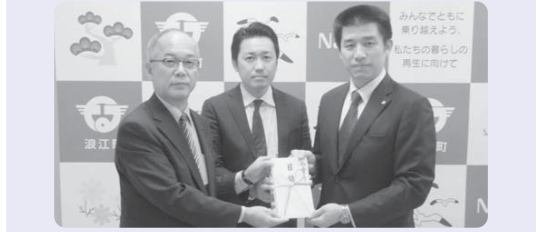
死亡者名	年齢	住 所
<b>10月</b>		
松 本 咲 子	83歳	権 現 堂
<b>11月</b>		
鷹 本 教 義	97歳	請 戸
山 千代子	75歳	幾 世 橋
佐 山 トキ子	86歳	川 添
永 田 トキ子	94歳	幾 世 橋
鈴木 君 雄	90歳	井 手
伊 丹 ト シ	99歳	赤 宇 木
志 賀 隆 次	67歳	大 堀
紺 野 リシ子	91歳	津 島
叶 谷 泰 子	83歳	請 戸
高 橋 チ ヨ	88歳	赤 宇 木
金 澤 メイ子	94歳	請 戸
菅 沼 秋 子	97歳	川 添
熊 川 喜久雄	99歳	請 戸
安 部 ヤス子	92歳	小 丸
鈴木 運 幸	94歳	刈 渡
吉 田 ミエコ	85歳	樋 渡
池 田 フヂエ	94歳	権 現 堂
井野上 ハツ子	85歳	谷 津 田

## 避難状況 (11月30日現在)

都道府県	人数	対10/31	都道府県	人数	対10/31
北海道	55	0	滋賀県	5	0
青森県	49	-1	京都府	33	0
岩手県	37	0	大阪府	66	0
宮城県	904	4	兵庫県	20	0
秋田県	47	0	奈良県	5	0
山形県	136	-1	和歌山県	0	0
福島県	14,276	-20	鳥取県	0	0
茨城県	993	5	島根県	6	0
栃木県	482	-7	岡山県	20	0
群馬県	140	-2	広島県	10	0
埼玉県	675	2	山口県	1	0
千葉県	573	3	徳島県	1	0
東京都	849	0	香川県	5	0
神奈川県	411	-1	愛媛県	9	0
新潟県	357	1	高知県	5	0
富山県	16	0	福岡県	19	0
石川県	26	0	佐賀県	4	0
福井県	8	0	長崎県	10	0
山梨県	43	0	熊本県	6	0
長野県	52	0	大分県	5	0
岐阜県	16	0	宮崎県	10	0
静岡県	53	0	鹿児島県	7	0
愛知県	42	0	沖縄県	15	0
三重県	7	1	国 外	10	0

## ありがとうございました

皆さまから寄附金等のご支援をいただきました。



- 丸富製紙株式会社 様 (東京都中央区)
- 株式会社東流社 様 (宮城県仙台市)

### ふるさと納税 ※順不同

- 井本 東治 様 (東京都練馬区)
- 根本 博史 様 (東京都世田谷区)
- 辻 良子 様 (大阪府東大阪市)
- 坂元 正三 様 (奈良県生駒市)
- 田中 俊廣 様 (東京都練馬区)
- 飯盛 佳子 様 (大阪府東大阪市)
- 高田 篤 様 (宮城県仙台市)

お誕生・お悔み欄には、連絡が取れた方のみ掲載しています。  
☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

櫻井 榮 92歳 両 竹  
森野 民 64歳 権 現 堂  
村部 一 65歳 川 添  
渡部 秀 81歳 津 島  
佐藤 ア キ 94歳 北幾世橋

## 消防署からのお知らせ

本年もより一層の火の用心を！  
皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

### 年始から「火の用心！」を心掛けましょう！

この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。県内でも住宅火災により多数の方が亡くなっています。大切な命、財産を守るためにも火の取扱いには十分注意してください。一人一人の防火意識が地域の安全につながります。

### 住宅用火災警報器を設置しましょう！

福島県の住宅用火災警報器の設置率は全国ワースト5位です。大切な命を火災から守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。設置済みの世帯の方は、正常に作動するかの動作確認をしましょう。住宅用火災警報器について不明な点はお問合せください。

### 暖房器具による火災に気を付けて！

- 暖房器具による火災に気を付けましょう！使用する際は次のポイントに注意が必要です。
- ①暖房器具の近くに燃えやすいものを置かない！
  - ②必ず人がいる時のみ使用する！
  - ③暖房器具の消し忘れに注意！

平成30年度全国統一防火標語【忘れてない？サイフにスマホに火の確認】

火事と救急は119番 《消防署連絡先》  
浪江消防署 ☎0240(34)4111  
富岡消防署 ☎0240(22)2119

## 福島県警察本部からのお知らせ

### 特別警ら隊員が被災地域をパトロール

福島県警察本部警備部災害対策課所属の特別警ら隊は、全国から集結したウルトラ警察隊と福島県警察官合同で精鋭部隊を編成しており、双葉警察署浪江分庁舎を拠点として被災地域の警戒警らを主な任務として活動しています。通常はパトカーで警戒していますが、ウルトラパトロールと称する徒歩警戒での戸別訪問も実施しています。ウルトラ警察隊は、警察官の制服で左腕に赤色と灰色のしま模様の腕章を着装しています。見掛けの際は、気軽に声を掛けてください。



被災地域の安全・安心を守るため、連日、警戒警らを強化中です。

☎ 福島県警察本部警備部災害対策課 特別警ら隊 (双葉警察署浪江分庁舎内) ☎0240(34)2141

## 福島県原子力防災訓練を実施します

訓練実施日時  
**1月21日(月)**  
**13時～17時(予定)**

原子力災害に備え、平成30年度福島県原子力防災訓練を実施します。訓練当日は、県が、緊急速報メール(携帯電話へのメール)での広報、浪江町では、防災行政無線、広報車、緊急速報メールなどを使って町内での広報訓練を行います。ご理解・ご協力をお願いします。

☎ 福島県原子力安全対策課 ☎024(521)7254



## 町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課  
03(5114)2125

原子力規制委員会が町内93か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。  
\*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>  
\*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位:μSv/h)

地区	測定地点	12月1日	12月12日	地区	測定地点	12月1日	12月12日
浪江	旧法務局	調整中	調整中	大 堀	田末消防屯所	0.45	0.46
	浪江町役場	0.06	0.06		田尻集会所	0.21	0.20
	権現堂集会所	0.17	0.16		陶芸の杜おおぼり	3.37	3.28
	新町ふれあい広場	0.08	0.08		大堀総合グラウンド	0.32	0.32
	浪江消防署	0.09	0.08		大堀小学校	0.57	0.56
	請戸川土地改良区	0.14	0.15		小野田集会所	0.34	0.33
	浪江小学校	0.13	0.11		谷津田集会所	0.17	0.18
	J R 浪江駅前	0.23	0.22		大字谷津田字乱塔前地内	0.70	0.71
	ふれあいセンター	0.29	0.26		谷津田取水場入口	0.43	0.41
	中央公園	0.15	0.15		酒井集会所	1.24	1.19
	双葉地方森林組合浪江事業所	0.25	0.24		室原田子平墓地	0.49	0.46
	国玉神社	0.43	0.43		室原北向集会所	1.32	1.29
	上ノ原配水場近傍	0.44	0.47		室原上組集会所	2.20	2.17
	川添葉山会館	調整中	調整中		家老集会所	2.37	2.30
	浪江中学校	0.31	0.33		室原公民館	1.54	1.48
	南上ノ原町営住宅	0.32	0.30		上立野公民館	0.45	0.47
	中上ノ原町営住宅	調整中	調整中		刈野配水場	0.89	0.84
	しろうめ荘	0.19	0.17		立野中多目的集会所	0.32	0.32
樋渡牛渡集会所	0.27	0.27	下立野消防屯所	0.32	0.30		
高瀬浄化センター	0.15	0.14	浪江公民館刈野分館	0.69	0.65		
丈六公園	0.35	0.35	刈野小学校	0.28	0.28		
高瀬多目的集会所	0.13	0.13	刈野公民館	0.48	0.47		
佐屋前公民館	0.33	0.33	加倉運動公園	0.31	0.29		
いこいの村なみえ	0.27	0.25	福島県浪江ひまわり荘	0.39	0.36		
なみえ創成小学校・なみえ創成中学校	0.09	0.10	加倉集会所	調整中	調整中		
幾内中継ポンプ場	0.18	0.18	酒田集会所	0.34	0.35		
幾世橋集会所	0.07	0.08	浪江高等学校	0.20	0.21		
幾世橋消防屯所	0.12	0.12	西台消防屯所	0.14	0.12		
町道小原田宮田線交差点付近	0.10	0.11	藤橋消防屯所	0.13	0.13		
幾世橋小学校	0.10	0.10	大柿ダム管理事務所	0.74	0.74		
浪江町公民館幾世橋分館	0.07	0.07	羽附集会所	0.27	0.23		
浪江浄化センター	0.14	0.15	大字津島集会所	0.82	0.73		
大字棚塩字北棚地内	0.13	0.13	浪江町立津島小学校	1.43	1.36		
棚塩公園	0.11	0.11	浪江町立津島中学校	0.76	0.74		
北棚塩総合集会所	0.07	0.07	福島県立浪江高等学校津島校	3.47	調整中		
棚塩集会所	調整中	調整中	下津島集会所	1.55	1.51		
大字棚塩字中舟倉地内	0.08	0.08	大字下津島字大和久地内	3.57	3.32		
大字山遊難場所	0.19	0.19	津島活性化センター	0.35	0.32		
浜街道境松付近	0.16	0.18	南津島上集会所	1.87	1.72		
大字請戸集会所	0.05	0.05	南下コミュニティセンター	2.05	1.86		
請戸小学校	0.11	0.12	赤手木集会所	2.46	2.27		
小丸多目的集会所	8.32	8.15	葛久保集会所	2.72	2.46		
やすらぎ荘	7.49	7.13	手七郎集会所	3.03	2.67		
井手多目的研修センター	2.16	調整中	大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	3.86	3.64		
末森中継ポンプ場	1.37	1.26	大柿消防屯所	3.62	3.34		
末森集会所	1.82	1.78	沢先集会所	1.05	0.98		
アクセスホームさくら	0.21	0.19					

## 放射線相談員だより

### ～干し柿と放射性物質の関係～

冬になると食べたくなる干し柿。知り合いから「干し柿にすると放射性物質の数値が高くなる」って教えられたけど、干し柿は食べて大丈夫？

柿を干すと水分が飛んで軽くなるため、生の状態よりも放射性物質の数値が高くなる場合があります。みそ汁を煮詰めると水分が飛んで塩分が濃くなるのと同じ現象です。

ということは、やっぱり食べてはいけない？

干し柿も他の食品と同じように食品検査で確認するのが良いですね。また、干す前に検査すると数値がある程度予測できるので、まずは、干す前の柿を測定することをお勧めします。例えば、干す前に1キログラム当たり5ペクレルの柿を水分量25%になるまで干すと、1キログラム当たり20ペクレルになります。

健康保険課放射線対策係 ☎0240(34)0261

## 自家消費食品等の放射能簡易分析結果

健康保険課放射線対策係 ☎0240(34)0261

町は、自家消費食品等の安全安心のため、食品中の放射能を測る機器を配備し、放射性物質の測定を行っています。

### ■11月の分析結果(浪江町役場本庁舎、二本松事務所受付分合計)

全ての検体		基準値以上検出された検体数	
区 分	検体数	品 名	最大値 (Bq/kg) ※1
野 菜	62	サツマイモ	1 153.8
果 実	114	ユズ、ザクロ、柿	5 270.9(ズ)
魚	0		0
山菜、きのこ類	6	きのこ	2 184.0
米	0		0
その他	6		0
水(井戸水・湧水等)	1		0
合 計	189		8

- ※1 基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の高いものを記載しています。  
食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)  
●一般食品…… 100 Bq/kg  
●飲料水…… 10 Bq/kg  
●牛乳…… 50 Bq/kg  
●乳児用食品… 50 Bq/kg
- ※容量不足となった検体の掲載は除いています。  
正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。  
※帰還困難区域以外のものを受付しています。  
自家消費食品等の簡易測定は、浪江町役場本庁舎、二本松事務所ですべて受付しています。  
ご希望の方は、お問合せください。  
※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

## 町内空間線量測定結果

総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。  
シンチレーション式サーベイメータにより、地上1メートル地点の測定値を掲載しています。

(単位:μSv/h)

地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.08	請戸	請戸漁港	0.09	刈野	加倉ファミリーマート付近	0.82
	常磐線陸橋東側	0.11		請戸小学校	0.10		加倉ローソン付近	0.36
	常磐線陸橋西側	0.24		中浜消防屯所付近	※		藤橋善明地内	0.08
	川添字小丸田地内	0.47		岡竹消防屯所付近	※		藤橋不動尊前	0.15
	国道6号高瀬交差点付近	0.05		小丸字赤下地内	1.33		津島字水境地内	0.83
幾世橋	高瀬字小高瀬地内	0.29	大 堀	小丸字三程地内	0.47	津島	津島字仲野地内	2.45
	貴布祢	0.13	畑川集会所	0.63	津島字谷津地内		1.10	
	北幾世橋字町尻地内	0.18	立野字根渡地内	0.40	上津島消防屯所		0.47	
	北幾世橋字荒井前地内	0.10	野田町営住宅	0.30	浪江町役場津島支所		1.98	
	棚塩字弥平地内	0.09	刈野	高田町営住宅	2.26		赤字木字平地内	2.76
請戸	浪江にじいるこども園	0.09	室原字小菅地内	0.74	屋菅根字尺石地内	3.17		
	請戸橋南側	0.09	室原字堀知木地内	0.83				

※沿岸部工事のため測定できず。  
※測定日は平成30年12月3日・4日です。

## 給食食材の放射性物質測定結果

教育委員会事務局学校教育係 ☎0240(34)5710

町は、なみえ創成小学校・中学校および浪江にじいるこども園に通学・通園する子供たちへ、安全安心な給食を提供するため、国の出荷制限や摂取制限の対象外となっている安全な食材を給食に使用するとともに、給食食材の放射性物質を測る機器を配置し、放射性物質測定を行っています。

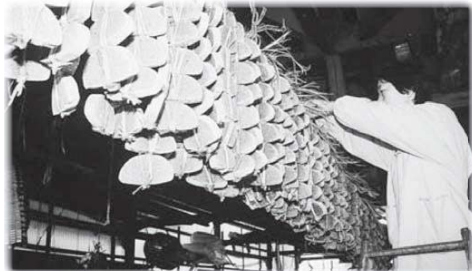
### ■11月の測定結果(なみえ創成小・中学校給食調理場内)

給食食材主要5品目を測定				
第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

# 浪江の こころ通信

・第91号・



平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に出されていた避難指示は、平成29年3月31日に「帰還困難区域」を除き解除されましたが、多くの浪江町民は福島県内外に分散して避難生活を続けています。町を取り巻く状況が徐々に変化の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

“浪江のこころプロジェクト”は、町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信(※1)」を通してお届けし、皆さんの思いや暮らしびりを発信・共有しようとするものです。

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※2)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町と連携し「浪江のこころ通信」を編集・発行しています。

- ※1 浪江のこころ通信は、町民の皆さんがお話した「こころ」を伝えることを大切にするため、取材者が聞き取ってまとめた原稿をほぼ原文のまま掲載しています。
- ※2 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

## 「浪江のこころ通信／第91号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒979-1592  
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
「浪江のこころ通信」宛  
FAX.0240(34)4593

### 再取材シリーズ

#### 再会・浪江のこころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。

3・11から7年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。

### 浪江町ゆかりの人

#### 思いをはせる浪江のこころ

未曾有の大災害により甚大な被害を受けたふるさと浪江町。

震災前にふるさとを離れた方、町と関わりがある方が抱く浪江町への思い、復興を支えるために果たしたい思いなど「浪江町ゆかりの人」の声をお届けします。

## 水道料金・下水道使用料のお知らせ

■**■** 浪江町 住宅水道課 上水道係 ☎0240(34)0234  
住宅水道課 下水道係 ☎0240(34)0231

浪江町における水道料金および下水道使用料の免除は、平成30年8月31日で終了しています。次の方については、浪江町上下水道料金等の免除を継続していますので、免除を希望する方は手続きをしてください。

- ① 平成23年3月11日時点で浪江町民だった方
- ② 上下水道料金免除の申請時において、浪江町に住民登録のある方
- ③ 浪江町が発行する被災証明書の交付があった方

※すでに免除申請を提出した方は、再度申請する必要はありません。  
※免除は浪江町の水道料金と下水道使用料のみです。なお、事業用の水道料金は対象外です。  
※免除できるのは原則1使用者1か所です。

【免除の期間】平成30年9月1日から平成31年3月31日まで

### 【申請手続・必要書類】

役場本庁舎（住宅水道課上水道係）、二本松事務所もしくは各出張所の窓口または郵送で必要な手続をしてください。免除申請の手続をしない場合、料金免除とはなりません。（申請時から免除となりますので、9月1日以降も受付しています）

対象者	必要な書類
引き続き水道を使用する方	①申請書（様式第1号） ②住民票の写し（申請日から3か月以内で個人番号（マイナンバー）の記載は不要）または被災証明書 ③本人確認ができる書類（健康保険証、運転免許証、年金手帳等） ※②はコピー可 ※③は原本を確認します。郵送で手続する場合はコピーを同封してください。
これから水道を使用する方	●上記①～③の書類 ●開栓届

※世帯が別な方が代理で上記申請をする場合は、委任状が必要です。

今後、水道を使用しない方は、住宅水道課上水道係に電話または「上下水道停止届」を提出してください。

## 井戸水・沢水等飲用水の確保について

町は、避難指示解除に伴い、浪江町に帰還し居住をする方で、震災前に使っていた井戸水や沢水が枯れてしまった、または、放射性物質の混入による不安がある等でお困りの方を対象に、井戸の掘削を行います。

なお、上水道を使用していた方は、対象となりません。  
詳細については、お問合せください。

■**■** 浪江町 住宅水道課 上水道係 ☎0240(34)0234



## 浪江町内の水質検査結果

■**■** 浪江町 住宅水道課 上水道係  
☎0240(34)0234

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。結果は次のとおりです。

採水月日：平成30年11月15日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (浄水)	谷津田取水場 (浄水)	大堀取水場 (浄水)	刈野取水場 (浄水)	
一般細菌	0	0	0	0	1mℓ中100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
塩化物イオン	3.8 mg/ℓ	5.3 mg/ℓ	3.7 mg/ℓ	4.4 mg/ℓ	200 mg/ℓ以下
有機物	0.3 mg/ℓ未満	0.3 mg/ℓ未満	0.3 mg/ℓ未満	0.3 mg/ℓ	3 mg/ℓ以下
pH値	6.8	7.7	7.6	7.6	5.8～8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
色度	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：福島県環境検査センター様



## 白瀬 美智男さん(田尻)

取材者：NPO法人つなぎteおおむた 彌永  
取材日：10月10日

### 除染待つ仮設の壁に農事暦



▲合同句集を手に笑顔の白瀬さん

「震災前に川柳との出会いがありました。原発事故で被災し、各地を転々。そんな時、出会って間もない川柳が避難生活に生きがいをもたらしてくれました」と語る白瀬さん。第13号(平成24年7月号)掲載時、「今の生活を少しでも活力あるものとするために、前向きに頑張りたい」とお話されていた言葉どおり、川柳づくりとウォーキングで、頭と心と体の健康を保ちながら、現在もご家族そろって京都でお過ごしです。

◆川柳作句が日々の日課  
出身は、南相馬市です。双葉高校勤務の関係で浪江町に移住し、40年近く住みました。その後、福島県教育センターに勤務です。今では川柳作句が日々の日課です。川柳仲間もできて、合同句集を出すこともできました。冒頭の句に「農事暦」とありますが、退職後の楽しみにと、早くから畑を借りて準備してたんですよ。300坪、広いでしょ。柿の木もあって、良いところだったんです。ね。諦めざるを得なかったです。

◆浪江から京都へ  
震災時、息子はプログラム・エンジニアとして浪江町に就職していましたが、その息子が出張先の東京で買った線量計が反応するんです。情報が錯綜する中だったため、最初の避難先は福島市からいわき市へ行きました。ですが駄目、やはり線量的には高かった。孫のこともあるので、娘家族は旦那さんの仕事先の京都へ移動させました。その後、インターネットで調べたら、その京都が避難者受け入れをしていたんです。電話をかけたら「すぐにごどうぞ」と言っていたので、4月24日の真夜中に出て、翌25日の夕方京都へ到着。これから住むことになる府営住宅には、地域の

皆さんが待つていてくださいました。阪神淡路大震災の受け入れ経験があるから、とのことでしたが、本当に有り難く胸がいっぱいになりました。

こうして京都での避難生活を始めましたが、浪江で楽しみにしていた農作業もできない、釣りもできない、パークゴルフもない、ないない、そんな日々が続きました。川柳だけが引きこもっていたでしょうが、浪江にいた時からやっていたもう一つの趣味、ウォーキングで救われました。今は1日1万歩を目指し、ウォーキング協会にも所属していて、月5、6回は京都府内を中心に、あちらこちらを歩いていますよ。

◆家族の思い  
受け入れていただいた京都の府営住宅で2年半過ごしました。が、「いつまでも他人様の家には住みたくない」と、全財産をばたき、マンションを購入しました。浪江の家には米を置いていたのでも、とんでもない数の野ネズミがすみまわっていました。だんだんと朽ちていく我が家を解体し、庭の片付けなど、1年くらい行っています。でも、家が無くなったからといって、決して町への思いが無くならず、決して町へは戻りません。



▲ランチタイムはバイキング形式。イカニンジン、ひきなირი、いわき市から取り寄せているトマト等から、お好みのものを。

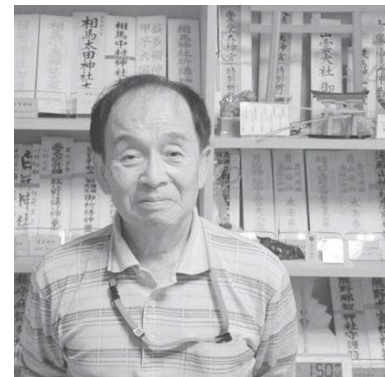
『瀬のしろ』～和ダイニングバー～  
京都市伏見区桃山町山ノ下55-15  
TEL 075(644)5770  
http://senoshiro.seesaa.net/



## 佐藤 秀三さん(権現堂)

取材者：認定特定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ 古山・松田  
取材日：11月13日

### 浪江の子供たちから元気をもらいながら、新しい浪江を創っていききたい



▲復興祈念として収集を続けていらっしゃる御札と御朱印帳を収めた部屋に案内していただきました。「震災前と同じように家族全員で氏神様への初詣ができたことがうれしかった」そうです。

佐藤種苗店を営む佐藤さんは、権現堂区長会、浪江町行政区長会の会長を務めておられます。

震災前からの区長のご経験を生かし、「浪江の復興は、人が住めるようになること、誰もが立ち寄りたくなる町になること」をモットーに、新たな浪江のまちづくりに奔走していらっしゃいます。

◆避難中、厳しいと思ったことはなかったです  
あの大地震が起きた日は、私の誕生日でした。運転免許証の更新に出掛け、新しい免許証を手に店に戻ったら、経験したことのない大きな揺れ。津波警報が鳴り、区長だった私は、気になるお年寄りが何人かいたので地区内を一回りしました。幸い皆無事でしたが、私たち家族は3月15日まで津島活性化センターに避難しました。原発事故の情報は全く入ってきませんでした。その間、すぐに自宅に戻れると思っていたので、権現堂の区長さん方数人と震災ごみの片付けの相談をしていました。

その後、全町避難となり、

◆困った時の秀三さんと、毎日、大勢の方が訪れます  
平成28年9月に実施された特別宿泊の時から、うちの店に浪江町内での人の集まれる場所を作ろうと、種苗の陳列をしていた大きなテニールを改修しました。そして帰還準備期間を経て、いっしょに町に戻ったんです。最初にテニールを活用してくれた手芸グループから始まり、浪江に戻った人たちが浪江を訪れてくださる人たちが、ここに毎日訪れてくれます。

区長としての今の悩みは、回覧板が町内に回せず、情報伝達が難しいことです。どのように伝えるか、いろいろ試しているところです。七夕の短冊に「浪江町内のごみ拾いをしよう」と書いたことがきっかけで、まち

◆廃炉や復興は急がずともいい。人が住めば、町は必ず復興します  
大震災による津波被害と原発事故で全町避難を余儀なくされた、町の人たちが離れ離れになった浪江でも、人が住めるようになれば、震災前と違った形でも必ず復旧、復興は成し遂げられると私は信じています。今、浪江に帰っている私にとっては、復興度88%なんです。これからも「誰でも立ち寄りたくなる浪江町」を目指して、文化からも町のいい所や伝統文化、季節の行事などを発信し続けながら、日々楽しく過ごしていきたいと思っています。

二本松市あだたら体育館から温泉へ。そして二本松市安達運動場仮設住宅へと移りました。「この場を何とかしたい」と、避難先のホテルでも仮設住宅でも自治会を立ち上げ、避難先の地元の方々と関わりながら、毎日を生懸命に楽しく過ごしてきました。中でも、安達運動場仮設住宅は、当時244世帯560人の最も大きな仮設住宅で、初代自治会長を務めました。

づくりの団体と一緒にグリーン作戦を行ったところ、福島市や会津地方などから大勢の人が集まってくれました。

また、「チームなみえG&B(Gは爺ちゃん、Bは婆ちゃん)」を立ち上げ、なみえ創成小・中学校の子供たちと触れ合いながら、校内の花壇作りや清掃、給食を作って一緒に食べたり、夏休みにはバス旅行にも出掛けています。地域ぐるみの運動会の開催も呼び掛け、250人も集まり大盛況。子供たちを励ますつもりでしたが、私たちが元気をもらっていますよ。



## ふるさと浪江会

取材者：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 鍋嶋  
取材日：11月9日

### 「ふるさと」の復興を応援したい



▲和やかに意見交換



▲ふるさと浪江会役員メンバー

ふるさと浪江会は平成22年に、「ふるさと納税制度」を活用して浪江町を応援しようと、関東圏に暮らす浪江町出身者で立ち上げられました。

東日本大震災後は、「ふるさとを忘れない」という思いで、支援のための寄附活動や浪江町への視察バス旅行などを行っています。

会長の原田直之さんは、福島県内はもちろん全国各地で公演を行い、歌を通して浪江町民の交流と元気づくりを進めています。

### ふるさと浪江会

設立当時の会員は70人、現在の会員数は120人。  
浪江町出身者で関東圏に暮らす人たちがメンバー。

連絡先：ふるさと浪江会事務局  
木幡正行さん  
☎090(5585)3861

前登録をしないとお墓参りにも行けません。父や母のお墓の前で、ゆっくりと手を合わせられる日が早く来ることを願っています。

#### ●木幡 正行さん

田尻出身です。父母は震災で、浪江から秋田の姉夫婦の所に避難しました。その後、東京の私の所に来て一緒に暮らしていましたが、父は亡くなり、今は母一人になりました。母は「帰りたい」とよく口にします。震災後、年に4、5回は浪江に帰りますが、行くたびに壊れていく家を見るたびに辛くなります。浪江に行った時も、人がほとんどいない町は不思議な感じがします。昔ながらの田尻、浪江はどうなっているのでしょうか。役場関係者さまや地元に戻られた皆さまが頑張っていることは応援いたします。今後、5年10年後はどうなっているのか、元の町に戻れるのか心配になります。

#### ●吉田 敏英さん

刈宿出身です。震災前は、お盆と年末年始に浪江に帰っていました。帰れることが当たり前の前でしたが、それができないのが悲しいです。母校の双葉高校は、震災で休校。同窓会が毎年5月に開かれています。新しい

#### ●原田 直之さん

浪江町は、海もあり山もあり、自然豊かな町。ふるさとを離れて55年余り、いつも浪江を思い歌っています。一番の思い出は十日市ですね。3日間、町を挙げてのイベントで、子供にとっても大人にとっても大きな楽しみでした。東日本大震災で、浪江の実家も無くなってしまいました。次世代の人たちが浪江に戻って、暮らすことができるようになったらと願っています。

#### ●斉藤 仁也さん

酒井の出身です。丈六公園の裏側に実家があり、林あり田んぼありの環境でした。川で年中泳いでいました。わんぱくで勉強はあんまりしませんでした。80歳を越えても、病気一つしないです。小さい時に走り回って遊んで培った体力のお陰と思っています。5人兄弟、皆それぞれ遠く離れて暮らす今、お墓参りにも皆がそろうことが難しい。自分が元気なうちに浪江の復興が見られたらと思います。

#### ●能勢 秀幸さん

樋渡出身です。生まれも育ちも浪江で、震災後、先祖代々の家の屋根を直したら、親戚から一住める当てもないのにはばかり卒業生が入ってこないという現実が寂しさが募ります。

#### ●浅野 節子さん

室原出身です。ふるさと浪江会の立ち上げの時から関わってきました。7人兄弟ですが長男以外は浪江から出ています。私も高校卒業以降、東京で暮らしています。実家は、19代続く農家ですが、震災以降はお墓参りの時にしか実家に立ち寄ることはありません。浪江のインターチェンジから見えるのだけれど入れないという現実にもどかしさを感じます。妹が映画関係の仕事をしていて、震災後4か月目に町に入りました。請戸の家並みが津波で流され土台だけが残り、内陸に船が押し流されている光景や「車の窓は開けないでください」という言葉に「くせんとしたことが思い出されます。実家には、申請をしないまままだ入れない状況です。家の中は泥棒に荒らされ、庭にあった灯籠まで持ち去られてしまいました。思い出がたくさんある家が荒れていくのを見るのは辛いです。

#### ●作間 清子さん(浅野さんの妹)

室原出身です。「ふるさととは、遠くなりにけり」と言いつつ、いつでも帰れると思っていたふるさとがもう無くなってしまっ

ね！」と言われました。やはり愛着があるので、住める状態に戻りたかったんです。しかし、修繕を終えた後、イノシシに侵入されて取り壊しせざるを得ない状況になってしまいました。子供たちに話したら、小さい頃に遊んだ家を見てみたいと言うので、取り壊し前に一緒に浪江に行くことになりました。

#### ●大清水善信さん

幾世橋出身です。「ふるさと浪江会」設立の時から関わっています。高校卒業までは浪江にいました。フナ釣り、ドジョウの取り、思い出はたくさんあり、浪江のことはいつも心から離れません。浪江町出身の人たちが集まるこの場があって良かったと思います。町役場から協力の依頼があれば、対応したいと思っています。

#### ●見山ミチ子さん

大堀出身です。実家は大堀相馬焼の窯元です。登り窯への「窯入れ」や「窯出し」の時には、請戸の浜で取れた魚などを、ごちそうがたくさん並び、職人の皆さんと一緒にいただきました。壊れた器でまごを蒸したことや、高瀬川で取れたアユを庭先で炭火焼きにして食べたことが思い出されます。大堀は今もまだ、避難指示区域なので事



▲浪江町訪問旅行についての打合せ

#### ●山田 政さん

牛渡出身です。震災後、2年目に実家に行きました。実家の周辺は草ぼうぼうで、請戸の浜は何もない野原のような様子に驚きました。震災から4年目に、母が避難先の二本松で亡くなりました。今の浪江には、若者が働く場所がない。常磐線が全線開通し、企業誘致が進んだら違ってくると思います。国や福島県がもっと復興に向けた支援を行ってくれたらと思う。震災前は、浪江に帰ると同級生、同窓生に会えるのが楽しみでした。丈六公園の風景や十日市のにぎわいが思い出されます。

## 連絡先一覧

### 浪江町役場本庁舎

〒979-1592  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
 TEL 0240(34)2111 FAX 0240(35)5352

### 浪江町役場二本松事務所

〒964-0984  
 二本松市北トロミ573  
 TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)0212

### 福島出張所

〒960-8018  
 福島市松木町9-11 松木町共栄ビル4階  
 TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753

### いわき出張所

〒970-8026  
 いわき市平字梅本15  
 (いわき合同庁舎4階会議室)  
 TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026

### 南相馬出張所

〒975-0039  
 南相馬市原町区青葉町2-62-2  
 TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114



<https://www.town.namie.fukushima.jp/>

### 浪江町議会事務局

〒979-1592  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
 TEL 0240(34)0254 FAX 0240(34)0264

### 浪江町教育委員会

〒979-1592  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
 TEL 0240(34)5710 FAX 0240(34)3659

### 浪江町地域スポーツセンター

〒979-1521  
 双葉郡浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2  
 TEL 0240(34)3941 FAX 0240(35)5885

### 浪江町社会福祉協議会浪江事務所

〒979-1513  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字大添52-1  
 TEL 0240(34)4685 FAX 0240(35)5555

### 浪江診療所

〒979-1513  
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2  
 TEL 0240(23)6173 FAX 0240(34)2188

### 仮設津島診療所

〒969-1404  
 二本松市油井字大窪118  
 TEL 0243(24)1431 FAX 0243(24)1438



**ふくしま駅伝大会  
 応援ありがとうございました  
 ございました**

11月18日、第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が、開催され、53チーム（全59市町村）が白河市カタルスポーツパークから福島県庁までの16区間95キロメートルを競い合いました。

浪江町は総合32位、町の部では29チーム中14位でした。

当日は、たくさんの皆さまに沿道で声援をいただきました。ありがとうございました。



**駅伝ランナーを募集しています**

（詳細は26ページをご覧ください）

問 浪江町地域スポーツセンター TEL 0240(34)3941